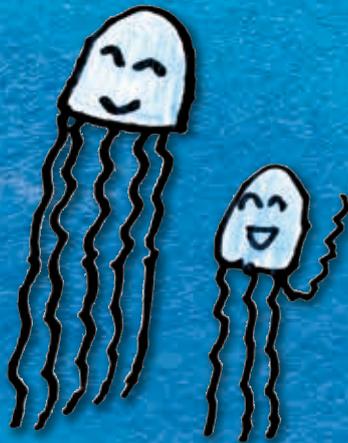


第4期金沢区地域福祉保健計画【令和3年度～7年度】

金沢ささえあいプラン

～知る・つながる・地域でかがやく～



この冊子を手にとってくださった あなたへ

冊子を手にとってくださりありがとうございます。

「金沢ささえあいプラン」は金沢区で生活をする「あなた」も含めた誰もが安心して健やかに住み続けられるように、みんなで金沢区を良くしていくための計画です。

令和元年度末からは、新型コロナウイルスの感染拡大により地域活動の継続が難しい状況になりましたが、「こんな金沢区になるといいな」という思いを込めて地域の皆さんと話し合いを重ねて作られました。

金沢区では少子高齢化等を背景として生活に困りごとを抱えていたり不安を感じている人が増えています。

- ♥ 一人ひとりが大切にされ、誰もが持っている力を発揮できる
- ♥ 身近な地域でのちょっとした支えあいや安心の輪が広がる
- ♥ 必要な情報が行き届いている

そんな金沢区を、できることから、お互い様の気持ちでみんなで一緒に作っていきたいと考えています。

これまでの取組や活動が発展し、さらに魅力あふれる金沢区になるように

ぜひ「あなた」の力も
貸してください。





第1章 金沢ささえあいプラン(第4期金沢区地域福祉保健計画)とは … 2	
1 金沢ささえあいプランってなあに?	
2 第3期計画の振り返り	
3 金沢ささえあいプラン(第4期計画)の考え方	
第2章 区域計画について …… 10	
1 計画の全体像	
2 目標に向けた取組	
推進の柱Ⅰ	
推進の柱Ⅱ	
推進の柱Ⅲ	
第3章 地区別計画について …… 29	
富岡第一地区	金沢中部地区
富岡第二地区	金沢南部地区
富岡第三地区	金沢地区
富岡西・能見台地区	六浦東地区
能見台地区	六浦地区
金沢シーサイドタウン地区	六浦西地区
金沢東部地区	釜利谷地区
第4章 金沢ささえあいプラン(第4期計画)の進め方 …… 59	
1 計画の推進体制	
2 各機関の役割	
第5章 金沢ささえあいプラン(第4期計画)の背景 …… 61	
1 データで見る金沢区の状況	
2 策定経過	
第6章 資料集 …… 69	
1 地域で活動する主な活動団体等	
2 相談・支援機関一覧	
3 区域計画の取組にかかる問合せ先一覧	

誰もが安心して健やかに暮らせる「よこはま」をみんなで作るため、まちの中を歩いて、人々を見守っています
見守りの様子は動画を見てね



横浜市地域福祉保健計画のキャラクター ちふくちゃん



区の花「牡丹」の妖精です
金沢区役所のホームページで
区の素敵な場所や事柄を
たくさん紹介しています

金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん

ぼたんちゃん、ちふくちゃんが、金沢ささえあいプランについてご案内します

金沢ささえあいプラン

(第4期金沢区地域福祉保健計画)とは

1 金沢ささえあいプランってなあに？



(1) 計画の目的



金沢ささえあいプランは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指して、地域の皆さんと関係機関、区役所等が協働して取り組むための金沢区地域福祉保健計画です。

(2) 計画の構成

横浜市の地域福祉保健計画は、市計画、18区の区計画及び地区別計画で構成されています。区計画である金沢ささえあいプランは、区域計画と地区別計画からなり、一体的に推進しています。



市計画

横浜市地域福祉保健計画

基本理念や市としての方向性を示すことにより、区計画の推進を支援する計画

区計画

金沢ささえあいプラン

区域計画

区の方向性を示し、区全体に共通する課題解決や地区別計画の活動の支援に向けて区役所・区社協^{*1}・地域ケアプラザ^{*2}が連携しながら取り組むための計画



一体的

地区別計画

生活の中で感じている困りごと等に対して、地域の方々が主体となって取り組むための計画

社会福祉法第107条に、地域福祉の推進に関する事項を定める「市町村地域福祉計画」が位置づけられています。

※1 金沢区社会福祉協議会(区社協)とは

社会福祉法第109条にもとづき、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。地域住民や社会福祉関係者等が会員として関わり、その協力を得ながら活動を進めることが特徴です。民間としての「自主性」と、広く住民や社会福祉関係者に支えられる「公共性」という2つの側面を併せ持った組織です。

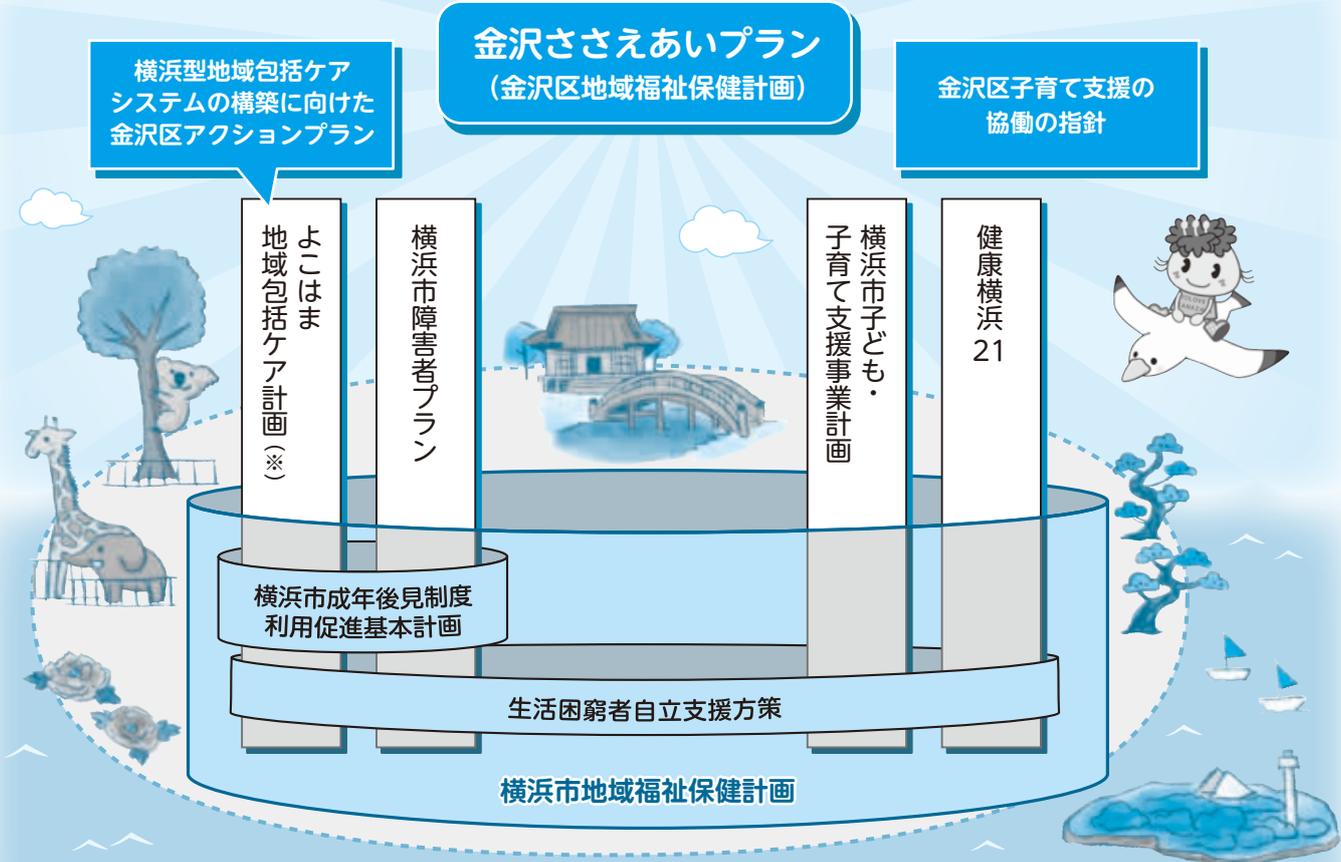
※2 地域ケアプラザとは

誰もが地域で安心して暮らせるよう、身近な福祉・保健の拠点として様々な取組を行っている横浜市独自の施設です。詳細は25ページをご覧ください。

(3) 他分野の計画との関係性



横浜市では高齢者・障害者・子ども・保健分野で法律を根拠とした分野別計画を策定していますが、地域福祉保健計画は各分野別計画の方向性をとらえ、横断的な仕組みづくりの役割を果たします。



(※) 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画の3つの計画を合わせて「よこはま地域包括ケア計画」として位置づけています。

(4) 計画期間



第4期計画は令和3年度から7年度までの5年間を対象とする計画です。本来は令和2年度中に策定予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で必要な話し合いが十分にできなかったため策定を1年延ばしました。令和3年度は計画の策定とともに、盛り込む内容を先取りした取組を地域の皆さんと関係機関、区役所等で進めています。

	H8～17	H18～22	H23～27	H28～R2	R3～R7	R8～
区役所		第1期 地域福祉 保健計画	第2期 地域福祉 保健計画 (一体的に 推進)	第3期 地域福祉 保健計画	第4期 地域福祉 保健計画	第5期 地域福祉 保健計画
区社協	第1次 地域福祉 活動計画	第2次 地域福祉 活動計画				

第2期計画からは区社協が作成する地域福祉活動計画と一体的に策定・推進しています

2 第3期計画の振り返り



(1) 主な取組と成果

第3期計画では、「誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくり」を基本理念とし、3つの重点テーマを掲げて取組を進めました。

1 身近な知りあいを増やし安心の輪を拡大

- 多世代交流イベントの開催、地域・子ども食堂、地域サロン等の居場所づくり等、身近な地域で知りあいを増やす取組が、各地域で行われました
- 認知症や障害理解のための福祉教育や啓発活動が、学校や地域で行われました
- ひとり暮らし高齢者の安否確認や関係機関と連携した見守り活動が行われました

2 みんなで健康づくりに取り組みいきいきとしたまちへ

- 身近な場所での健康づくりや介護予防の場が増え、仲間づくりにもつながりました
- 様々な機会や媒体を通じて健康づくりに役立つ情報が発信されました

3 『得意』や『経験』をいかしてわたしもあなたも地域も元気に

- ボランティアや地域活動に参加するためのきっかけとなる講座や研修会等が行われました
- ちょっとした生活の困りごとを、住民がボランティアとして支援する取組が広がってきました

(2) 第4期計画へ引き継がれる課題

◆様々な背景を持つ方への理解と支援が届く仕組みづくり

- 少子高齢化や核家族化等の社会状況の変化により、介護や育児の孤立化、SOSの声を挙げにくい背景(5ページ参照)等、生活に困りごとを抱える方たちが増加しています。
- 年齢や性別、障害や国籍の違い等価値観も多様化しており、様々な背景を持つ方への理解を深める必要があります。

暮らしを取り巻く背景等の変化も踏まえて検討を進めました。詳しいデータは第5章「金沢ささえあいプランの背景(61ページ~)」をご覧ください。



◆地域の取組に携わる人を増やす

- 支援を必要とする方が増える一方で、活動団体の7割以上が担い手不足に悩んでいます。

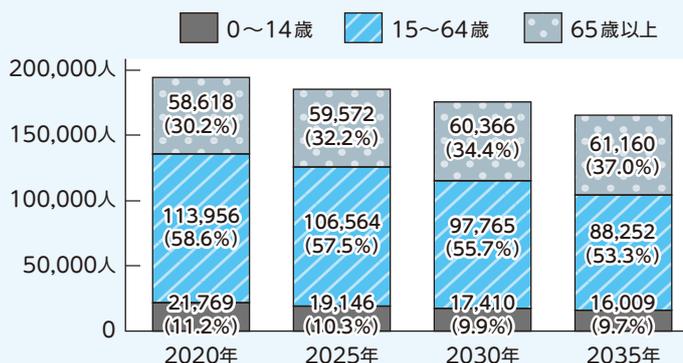
◆「支えあいのまちづくり」の必要性や地域の活動周知

- 支えあいのまちづくりを目指して地域で様々な取組が行われていますが、計画や取組を知らない方が多い状況です。

10年後
更にその先の
金沢区は…

少子高齢化が更に進むため、誰もがいきいきと住み続けられるよう、地域でのつながり・支えあいや取組に携わる人を増やしていく必要があります。

金沢区の年齢別将来人口推計



出典：横浜市将来人口推計

(3) 地域や関係機関の皆さんから出た意見

1 地区推進連絡会(60ページ参照)で出された主な意見

- ・ 地域の人に活動や取組をもっと知ってもらいたい
- ・ 少子化だからこそ親子が参加できる行事や場は大事、若い方に地域の活動に参加してほしい
- ・ 地域活動の担い手が高齢化している、次の担い手につながる取組が必要

2 地域福祉保健計画推進委員会(60ページ参照)で出された主な意見

- ・ 困っている方自身がSOSの声を挙げられ、それを受け止められるような地域づくりが大切
- ・ 誰もが生活しやすい環境について、誰もが発信していけるとよい
- ・ 子どもの頃からの福祉や人権の教育、地域の行事への参加を通じて、将来のボランティアにつながるような、『きっかけ』を広げていく取組が必要
- ・ ボランティアに興味がある人が、もっと気軽に参加できるような仕組みや取組があるとよい
- ・ 障害のある方がもっと地域に出ていけるようになる取組が必要

3 支援機関等へのヒアリングから

- ・ **中途障害者地域活動センター「ライブアップ金沢」**
地域での緩やかな見守りと、何かあったときに連絡をもらえるような関係を地域と築けたら…
- ・ **金沢区地域子育て支援拠点「とことこ」**
金沢区は地域サロンが他区と比べて充実している、今後は各地域に積極的に出向いて連携していけたら…



SOSの声を挙げにくい背景には何があるの？

地域には様々な背景を抱えている方が生活していますが、以下の背景等により病気や障害の有無に関わらず困っていることに気づきにくい、困っていると声を挙げにくい方が近年増えています。

・ いわゆる8050・7040(はちまるごーまる・ななまるよんまる)問題

80(70)代の親と50(40)代の子どもの組合せによる経済的な困窮や社会的孤立(ひきこもり)等の生活問題

・ ヤングケアラー

本来は大人が担うとされている家事や世話等を日常的に行っている18歳未満の子ども

・ ダブルケア

子育てと親等の介護が同時期に発生している状態

・ 生活困窮

様々な事情により経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある状態

・ セルフ・ネグレクト

病気や地域からの孤立等を背景として、健康状態や生活環境が悪化していても適切な医療や介護サービスを望まず、周囲に助けを求めない状態



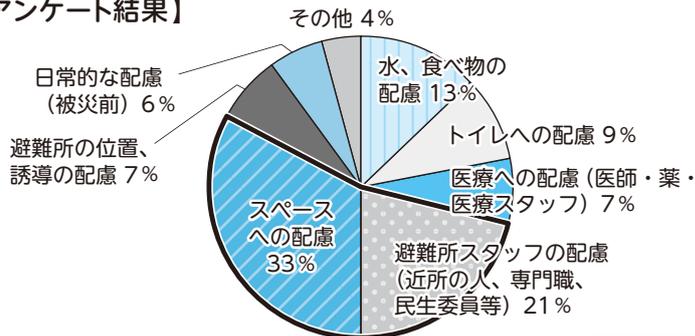
金沢ささえあいプランでは個人に寄り添いながら潜在的な課題に対しても目を向けて、関係機関が連携しながら解決の糸口を一緒に考えていきます。

障害児・者から聴かれた声(災害時への備え)

金沢区障害者自立支援協議会^{※3}では、金沢区内にある障害福祉事業所や精神科デイケアを利用している障害児・者とそのご家族に「大きな災害への備え」を尋ねるアンケートを実施し、488人の方から回答を得ました。「具体的にどのような支援や配慮があれば、避難場所が利用しやすくなりますか?」という質問には、「スペースや避難所スタッフの配慮」があれば利用しやすくなる、という回答が半数以上となっています。

災害等でも地域で暮らす障害者が安心して生活を送れるよう、地域防災拠点等において障害理解・啓発を目的とした出前講座を行っています。

【アンケート結果】



出前講座の様子

問合せ先 「障害者支援担当」 72ページ参照

※3 障害者自立支援協議会とは

障害者が地域で安心して生活するために「人と人をつなぎ、地域の課題を地域で共有し、解決に向け地域で協働する場」が障害者自立支援協議会です。障害福祉に関わる支援者のみに限らず、保健、医療、教育、就労、当事者、地域に住む方等、障害者の地域生活に関わる多様な方々で構成されています。

コラム

地域生活支援拠点整備事業について

障害児・者の重度化、高齢化や「親の亡き後」を見据え、居住支援のための機能(相談、緊急時の受入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくり)を持つ場や体制の整備を行う事業です。地域の実情に応じた創意工夫のもと、障害児・者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを目指しています。

【具体的な取組】

- ① 緊急時に迅速・確実な相談支援を実施できる体制づくりを考えます。
- ② 施設や親元等から、グループホームやひとり暮らし等へ生活の場の移行に対するハードルが下がるよう、体験の機会の提供等を通じ障害者の地域生活を支援します。

問合せ先 「障害者支援担当」 72ページ参照

【障害の表記について】

障害という言葉については「障がい」や「障碍」の表記もあり、当事者・関係者の間に多様な意見があります。本計画の策定の過程(66ページ参照)でも「表記を変更して欲しい」「表記は関係なく相手を理解する姿勢が大切」等の議論がありました。

本計画(区域計画)においては、「障害者を取り巻く社会の側に壁があることにより、日常生活や社会生活を送ることに支障がある」という考え方にに基づき、「障害」という表記を使用しています。社会の障害や障壁を解消できるよう、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会の実現を目指していきます。

コロナ禍で見えてきた課題と新たな生活様式の中での地域活動

令和元年度末からの新型コロナウイルスの感染拡大により、人と人が距離を取り接触を控える等の行動や活動の自粛・抑制が求められ、顔の見える関係づくりやふれあいを基盤とした活動が休止となった結果、孤立を感じる人が増えました。また収入が減り、経済的に困窮している人の存在も明らかになりました。

しかし、このような状況下だからこそ、身近な地域の中でのつながりと支えあいを大切にしたいという思いで、新たな生活様式の中での地域活動が進められています。

【事例紹介】

見守り、つながりを絶やさないために

- ひとり暮らし高齢者へ、電話による状況確認や玄関先で距離を保っての訪問活動
- 密を避けるため少人数による開催や入替制の導入、活動内容の変更等を工夫した地域サロン等の再開



密を避けたレコード観賞会

健康を保つために

- 自宅でもできる体操等の紹介
- ベランダでのラジオ体操
- 屋内の健康づくりから屋外でできるウォーキングへ活動内容の転換
- イスに座ってできる体操等の工夫
- 十分な換気、机や物品等の消毒



ベランダから参加のラジオ体操

みんなで力を合わせて

- 会場を使う団体に対して感染防止対策の説明会の開催や会場へのルール掲示
- コロナ禍で活動ができない地域の活動団体に対して情報共有の場を設ける等の支援

SNSやインターネットを活用した新たな情報発信・交流

- SNSやインターネットを活用した会議の開催や健康づくりの情報発信、子育て相談等
- web会議アプリを活用した多世代交流やサロンの開催



生活困窮者への支援

- アルバイトができず生活に苦慮しているひとり暮らし等の学生や、ひとり親世帯等を対象に、大学や民生委員児童委員協議会等の関係機関と連携した食の支援



学生への食の支援

3 金沢ささえあいプラン(第4期計画)の考え方



(1) 基本理念の継承



第3期計画の基本理念を引き継ぎ、「誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくり」を目指して、これまでに積み重ねてきた活動が更に発展するように取り組んでいきます。

(2) 推進の3つの柱

これまでの取組を引き継ぎつつ、3つの推進の柱に沿って取組を進めていきます。

「柱1」では、多世代が知りあう場づくり等を通じた「身近な知りあいを増やす取組」から一歩踏み込み、**一人ひとりの違いや個性を理解し、普段の生活の中での見守り・助けあい、支援が届く仕組みづくりを拡充**します。

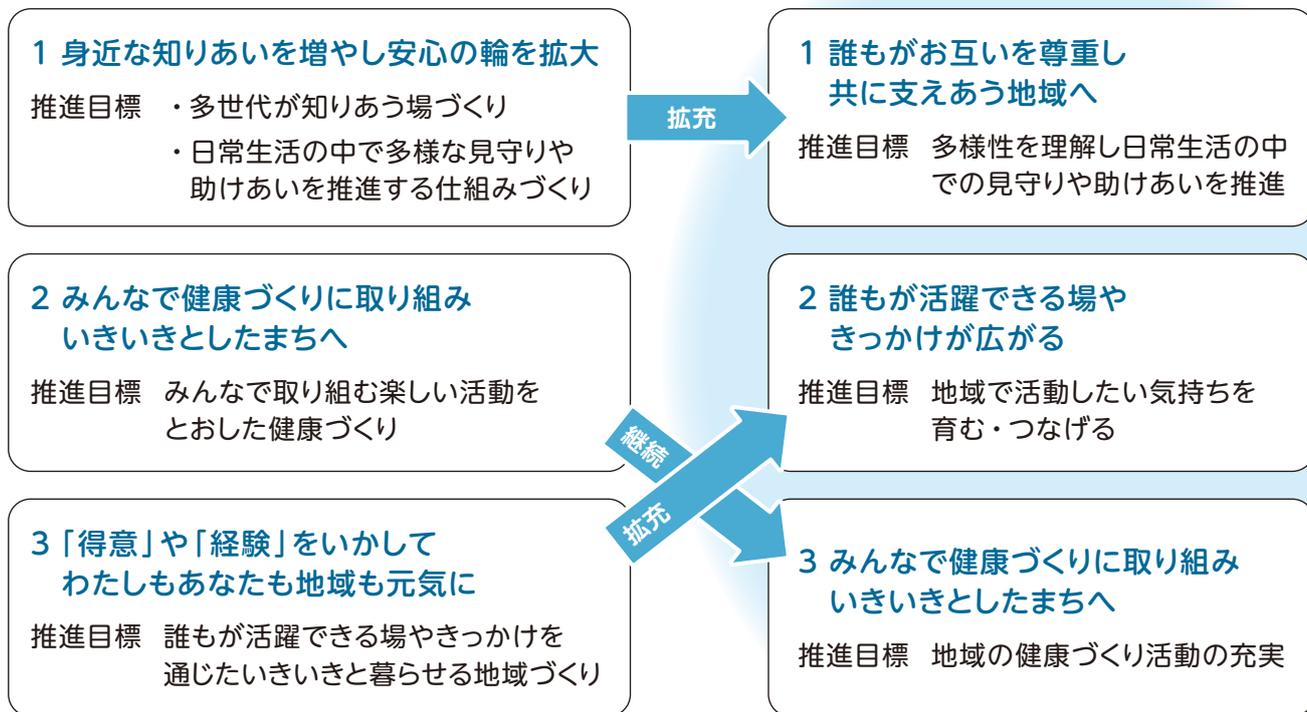
「柱2」では、区全体の課題となっている、**地域活動の担い手不足に対する取組を拡充**し、取組に携わる人を増やしていきます。

「柱3」では、健康づくりでもこれまでの取組に加えて、自主活動の担い手の発掘・育成により、**地域の人材づくりにもつながる取組を進めていきます。**

更にあらゆる手段・手法を活用して地域の活動等の**情報発信をより一層進め**ていきます。

【第3期計画】

【第4期計画】



全てにおいて情報発信が必要だね!!

地域の情報は掲示板や回覧板の他に、ホームページやSNSでも発信されています。金沢区役所のTwitterもぜひ見てください



金沢区役所 Twitter

(3) 取組の進め方

金沢ささえあいプランは地域の皆さんと関係機関、区役所等のみんなが協力して進めていきます。「一人ひとりができること(自助)」「地域で協力してできること(共助)」「区役所・区社協・地域ケアプラザができること(公助)」を関連させながら、みんなで安心して健やかに住み続けられる金沢区を目指します。



なぜ地域で支えあうの？

地域で生活する方の背景や価値観が多様化しており、誰もが住み慣れた地域で安心して生活をしていくためには公的サービスに加えて、人と人とのつながりを基本としたちよつとした「支えあい」や緩やかな「見守り」の重要性が増しています。

また、地域で暮らしている中で支援が必要と思われる方であっても、できることがあります。例えば、移動する際のサポートがあれば沢山の知識や経験を発揮できる方、話すことは苦手でも写真撮影が得意な方、歌や絵が上手な子どもたち、スマホやSNSが得意な学生等その方にとっては何気ない日常のことでも誰かにとっては喜ばれることは意外と多いものです。

自分にできるちょっとしたこと(ささえ)がたくさん増えると支えあいになるね





1 計画の全体像

基本理念

誰もが安心して健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり

	柱Ⅰ	柱Ⅱ	柱Ⅲ
推進の柱	誰もがお互いを尊重し 共に支えあう地域へ	誰もが活躍できる場や きっかけが広がる	みんなで 健康づくりに取り組み いきいきとしたまちへ
推進目標	多様性を理解し 日常生活の中での 見守りや助けあいを推進	地域で活動したい 気持ちを育む・つなげる	地域の健康づくり活動 の充実
キーワード	知る・つながる・ 支えあう	きっかけ・つながる・ 地域でかがやく	すこやか・つながる・ いきいき
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ◆様々な人が楽しく交流できる機会が増え、地域の顔見知りが増えている ◆年齢、性別、障害、国籍等、様々な立場・背景のある方や生活に困りごとを抱えている方がいることへの理解が進んでいる ◆日常生活の中での多様な見守りや助けあいの仕組みが推進されている 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域活動やボランティア活動に興味がある人が増えている ◆多くの住民がそれぞれにできることに取り組み、地域で活躍できる場や活動を支援する仕組みができている 	<ul style="list-style-type: none"> ◆様々な媒体や機会を通じて健康づくりに役立つ情報が提供されている ◆つながりの中で楽しく取り組むことができる地域の健康づくりの場や機会が充実している
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でつながりを持てる機会や場づくり ・住民同士や地域資源と連携した見守り・助けあいの推進 ・福祉や人権に関する学習や地域活動に触れる機会の充実等 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な媒体や機会を通じた地域活動の取組や魅力等の情報発信 ・ボランティア活動や地域活動に参加できる機会の充実 ・誰もが自身の力を発揮して地域で活躍できる場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な媒体や機会を通じた健康情報の発信 ・身近な場所での健康づくりの場や機会の充実 ・地域で健康づくりに取り組む団体の支援や推進役となる人材の発掘と育成

推進の柱と第4期計画期間内での推進目標を書いています

推進の柱 I

誰もがお互いを尊重し共に支えあう地域へ
～多様性を理解し日常生活の中での見守りや助けあいを推進～

こんな金沢区になったらいいな

知る

様々な人が楽しく交流できる機会が増え、地域の顔見知りが増えている

つながる

年齢、性別、障害、国籍等、様々なことを抱えている方がいることへの理解が深まっている

支えあう

日常生活の中での多様な見守りや助けあいの仕組みが推進されている

これまでの取組等から見えてきた課題を踏まえ、目標の達成に向けて目指すまちの姿を書いています

誰にでも分かりやすいようにキーワードをつけました



一人ひとりが取り組めること



地域で協力して取り組めること



区役所・区社協・地域ケアプラザの取組

目指す姿の実現に向けて、計画の取組主体である「区民の皆さん」や「地域の皆さん(9ページ参照)」、「区役所」「区社協」「地域ケアプラザ」の取組ポイントや例を書いています

地域で行われている取組で地域活動の参考になるような、広がってほしい取組を具体的に紹介しています



金沢区でも

はじまっているよ! こんな取組

区役所、区社協、地域ケアプラザ等で進めている取組を具体的に紹介しています

区役所、区社協、地域ケアプラザでも

進めているよ! こんな取組

2 目標に向けた取組

推進の柱 I

誰もがお互いを尊重し共に支えあう地域へ
～多様性を理解し日常生活の中での見守りや助けあいを推進～

こんな金沢区になったらいいな

知る

様々な人が楽しく交流できる機会が増え、地域の顔見知りが増えている

つながる

年齢、性別、障害、国籍等、様々な立場・背景のある方や生活に困りごとを抱えている方がいることへの理解が進んでいる

支えあう

日常生活の中での多様な見守りや助けあいの仕組みが推進されている



一人ひとりが取り組めること

- ・お住まいの町内で行われている行事や活動に関心を持って参加してみる
- ・ご近所の方へ「挨拶」をする
- ・一人ひとりの違いや個性を理解して、お互いの存在を認めあう
- ・困ったときはお互い様の気持ちで、日常生活でのちょっとした困りごとを手伝ってみる

「あなた」なら？

できることから



地域で協力して取り組めること

- ・地域での居場所づくりやイベント等を通じて地域で顔の見える関係づくりを進める
- ・病気や障害のある方、外国につながる方等、誰もが地域の活動に参加しやすい工夫や地域で活躍できる機会をつくる
- ・大規模災害時に避難活動や要援護者の安否確認等の助けあえる取組を進める
- ・施設や企業等と、イベントの案内や情報交換等を通じてつながりを持つ



区役所・区社協・地域ケアプラザの取組

- ・子どもの頃からの福祉・人権に関する啓発、地域活動に参加できる機会を広げます
- ・SOSの声を挙げにくい背景(5ページ参照)を理解するための啓発活動を行います
- ・フードドライブ^{※4}を活用した子ども食堂等への支援等、食を通じた地域のつながりづくりを進めます
- ・企業や施設等の地域資源とも連携した見守り・助けあいの取組を進めます
- ・個別の支援と地域の課題解決に向けた支援を連動させた仕組みづくりを進めます
- ・関係機関との連携を活かし、支援が必要な方の早期発見と支援が届く体制をつくります

※4 フードドライブとは

各家庭等で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体等に寄贈する活動

金沢区
でも

はじまっているよ! こんな取組

お住まいの
近くでも
地域サロンが
開かれて
いるよ!



多世代交流イベント

見守り・支えあいの第一歩は顔見知りになることです。

地域には世代を超えて交流できる機会として「お祭り」「運動会」「バーベキュー大会」「ウォークラリー」等の楽しいイベントが数多く開催されている他、清掃活動を通じた顔見知り・つながりづくりもはじまっています。



誰でも参加できる居場所(地域サロン)

テーマを決めずに誰でも自由に入出りできる居場所の他、「男性」「手芸」「レコード」等とテーマを絞って仲間づくりを進めている地域もあります。また、「子ども食堂」と「麻雀・囲碁・将棋の会」を同時開催する等、世代を越えて参加できる居場所も広まっています。



子育てサロン

仲間づくりやリフレッシュ、子どもたちの出会いの場として子育て中の親子が集えるサロンが多くの地域で開催されています。また、平日に参加が難しい方向けに土日の開催や家族みんなで参加できる企画もあります。





企業と連携した見守り体制の推進 ~認知症高齢者等SOSネットワーク事業~

認知症は誰もがなりうるものであり、金沢区では、認知症の人も住み慣れた地域の中で尊厳を保ちながら、自分らしく暮らし続けることができる地域の実現を目指しています。

認知症になっても地域で安心して生活できるよう、行方不明時に早期発見・安全確保を目指した企業・警察・区役所の連携の仕組みに「金沢区認知症高齢者等SOSネットワーク事業」があります。事前登録した行方不明者の連絡がご家族から警察に入ると、区役所を経て区内59か所の発見協力機関(交通機関、介護事業所、郵便局等)に行方不明者本人の情報が届きません。発見協力機関は通常業務の中で、発見・保護に協力いただいています。(令和3年8月現在)

問合せ先 「高齢者支援担当」 72ページ参照

食を通じた地域のつながり

区内の子ども食堂・地域食堂のネットワーク化を図るため「子ども食堂・地域食堂連絡会」を立ち上げました。食はあくまできっかけであり、地域の居場所として、あたたかい食事を囲んで、地域の誰もが集い、様々なコミュニケーションが生まれています。昨今は新型コロナウイルス感染症の影響で従来のような活動が制限されていますが、地域の中のつながりを絶やささないため、試行錯誤をしながら活動中です。

また、区役所では食品ロスを減らすため各家庭等から未使用食品の寄付を募っており、集まった食品はフードバンクを介して子ども・地域食堂にも提供しています。



問合せ先 「区社協」 72ページ参照

「資源化推進担当」 72ページ参照

学校での福祉教育

令和3年度より中学校の「技術・家庭科」の新学習指導要領が全面実施され、「自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う」ことが学習目標に明記されました。

一部中学校では地域ケアプラザ職員等が講師となって地域の活動について講義を行ったり、中学生が自分の地域で必要と考える取組を地域の皆さんの前で発表する等の交流が生まれており好評を得ています。今後はこのような取組が他の学校でも広がるようワークシートを作成し、区内中学校に配付をします。



問合せ先 「事業企画担当」 72ページ参照

多言語おはなし会

金沢図書館と金沢国際交流ラウンジが共催で実施している「多言語おはなし会」では、地域の外国籍の方に絵本の読み手を依頼し、同じ本を司書や地域の学生ボランティアが日本語で読みます。様々な国の言葉や絵本に触れられる機会として毎回好評を得ているほか、地域の読書活動の担い手拡大にもつながっています。



問合せ先 「金沢図書館・区民活動支援担当」 72ページ参照



認知症の啓発 (RUN伴^{ランとも}+三浦半島)

RUN伴(とも)は、認知症の当事者や家族、支援者が、様々な福祉施設や拠点をタスキリレーでつなぎ、多くの人に認知症を知ってもらいながら、ネットワークを作る取組です。

金沢区では大学生を中心とした実行委員会の企画により、令和元年11月に初めて実施され、区内の全地域ケアプラザと2大学を巡り、沿道ですれ違う人たちからもたくさんの声援を受け、タスキをつなぐことができました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症のため中止、令和3年度は感染症対策に留意しながら規模を縮小して開催されました。



問合せ先 「区社協」 72ページ参照

民生委員・児童委員による地域での見守り活動

民生委員・児童委員は誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、ひとり暮らし高齢者の方への見守りや、相談内容に応じた関係機関との連携、地域サロン等の地域活動の担い手等、さまざまな活動を行っています。

また、コロナ禍で困っている人を応援したいという気持ちをきっかけとして区社協と一緒にひとり親世帯への食支援を行い、地域の中での新たなつながりづくりを進めています。



問合せ先 「運営企画係」 72ページ参照

住み続けたいまち 金沢を目指して

横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン「金沢区まちづくり方針」では、「訪れたい、住みたいまち 金沢を目指して」をまちづくりの目標と設定し、多様な主体との協働により、訪れたい、住み続けたいと思える魅力あふれるまちづくりを進めていくとしています。

その一つとして、横浜市と京浜急行電鉄(株)が連携協定を締結し、富岡・能見台圏と金沢区心部におけるまちの課題解決等に取り組んでいます。富岡駅西側のエリアでは、地域交通サービス「とみおかーと」の実証実験を平成30年度から行っており、地域内移動の支援を目指しています。

また、令和3年度より地域の魅力発見・発信協働事業として、区民カメラマンの募集をはじめ区民の皆さんとともに地域の魅力を再発見し発信することで、改めて金沢区の魅力に触れていただき、住み続けたいという定住意識につながるよう取り組んでいくこととしています。



令和2年度
地域交通実証実験の様子

問合せ先 「区政推進課」 72ページ参照

人生の最期まで自分らしく生きられるように ~意思決定の支援~

① 「エンディング・ノート」、「もしも手帳」

介護や医療が必要になっても自分らしい生活を実現するために、あらかじめ準備し、行動することが大切です。

金沢区では、これまでの人生を振り返り、これからの人生を自分がどう生きたいかを考え、家族や大切な人と共有するきっかけとなるように、エンディング・ノート「これから」を発行しています。また、もしものときに備え、人生の最終段階での医療やケアについての考えを、家族の方等と話す際の手助けとなる「もしも手帳」も配布しています。



② 成年後見制度の利用促進

成年後見制度は、認知症等により意思決定に支障のある方の権利や財産を守り、ご本人が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう保護、支援する制度です。

ご本人、家族、支援者が、将来に備えあらかじめ権利擁護に関する正しい情報を持ち、適切なタイミングで制度に結びつける必要があります。

横浜市では、令和2年4月に中核機関「よこはま成年後見推進センター」を設置し、制度の広報や権利擁護に関わる機関を支援しています。

問合せ先 「高齢者支援担当」 72ページ参照

生活困窮者自立支援制度

生活困窮者自立支援制度は、様々な事情によりお困りの方に対して、一人ひとりの状況に応じて寄り添い、自立を支援し、安定した生活ができるように、就労に関する相談支援や、家計の見直し、子どもの学習支援等を行っています。

お困りごとには、まず経済的な問題がありますが、その背景にある要因は1つに限定されないこともあります。例えば、「仕事を失った+家賃が払えない」「ローンが払えない+家計のやりくりが上手くできない」等、いくつかの要素が組み合わさって複合化していることがあります。

様々な事情から誰にも相談できず、一人あるいは家族だけで問題を抱え込んでしまい、そのストレスにより精神的な負担を抱えてしまうという悪循環が生じることもあります。

「制度が自分にあてはまるのか?」「こんな事相談してもいいのだろうか?」等迷われた場合も、一人で考え込まず、まずは、区役所生活支援課へご相談ください。

また、困りごとを抱える人が地域で孤立せず、早期に相談窓口につながるためには、身近な人が「気づき」「つなげる」ことが重要です。支援を必要とする人を早期に把握し、地域と連携した支援ができるように、地域ケアプラザ等と連携し、生活困窮者支援を通じた地域づくりに取り組んでいます。



令和元年度実施
多世代交流イベント
(富岡東地域ケアプラザ)



令和2年度実施
ひきこもりに関する研修
(柳町地域ケアプラザ)

問合せ先 「生活支援課」 72ページ参照

YouTube

金沢区 ひきこもり 検索



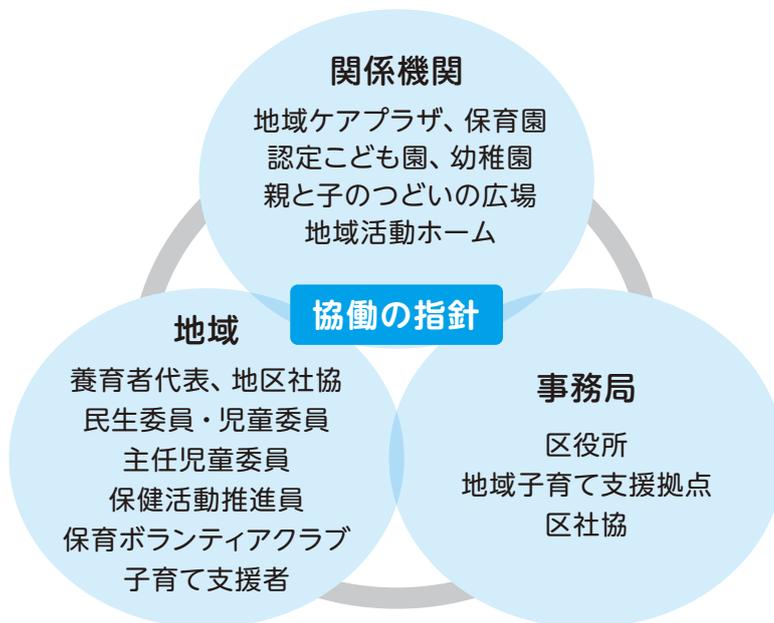
第4期金沢区子育て支援の協働の指針 ～関係機関等と連携した子育てしやすい地域づくり～

問合せ先 「こども家庭支援課」 72ページ参照

金沢区健やか子育て連絡会

平成17年度に開始した、養育者・地域・関係機関・行政からつくる金沢区の子育て支援ネットワークです。金沢区の子育て支援（主に乳幼児期）にかかわる養育者・地域・関係機関・行政が集まり、活動や子育ての現状を共有し地域全体で活動を推進しています。

連絡会では「金沢区子育て支援の協働の指針」をもとにそれぞれの役割を確認しながら、顔の見える関係・連携を深め、子育ての課題を共有し、子育てしやすい地域づくりを進めています。



第4期金沢区子育て支援の協働の指針

令和元年度に連絡会で実施した「子育て実態調査」の結果と連絡会メンバーの意見、コロナ禍の子育て状況をもとに策定しました。協働の指針をもとに関係機関がそれぞれの役割を明確化し同じ目標に向けよりよく連携し活動していきます。計画の期間は令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までです。



健やか子育て連絡会 全体会

協働の指針や子育て実態調査の結果はこちらをご覧ください。



金沢区地域子育て支援拠点「とことこ」について

就学前の子どもとその保護者が遊び、交流するスペースの提供、子育て相談、情報の提供等を行う子育て支援の拠点で、利用登録のうえ、無料で利用いただける施設です。また、地域で子育て支援に関わる方のために研修会等を実施したり、地域の中での預け、預かり合いをコーディネートする横浜子育てサポートシステムの事務局も担っています。



情報スペース



遊び・交流スペース

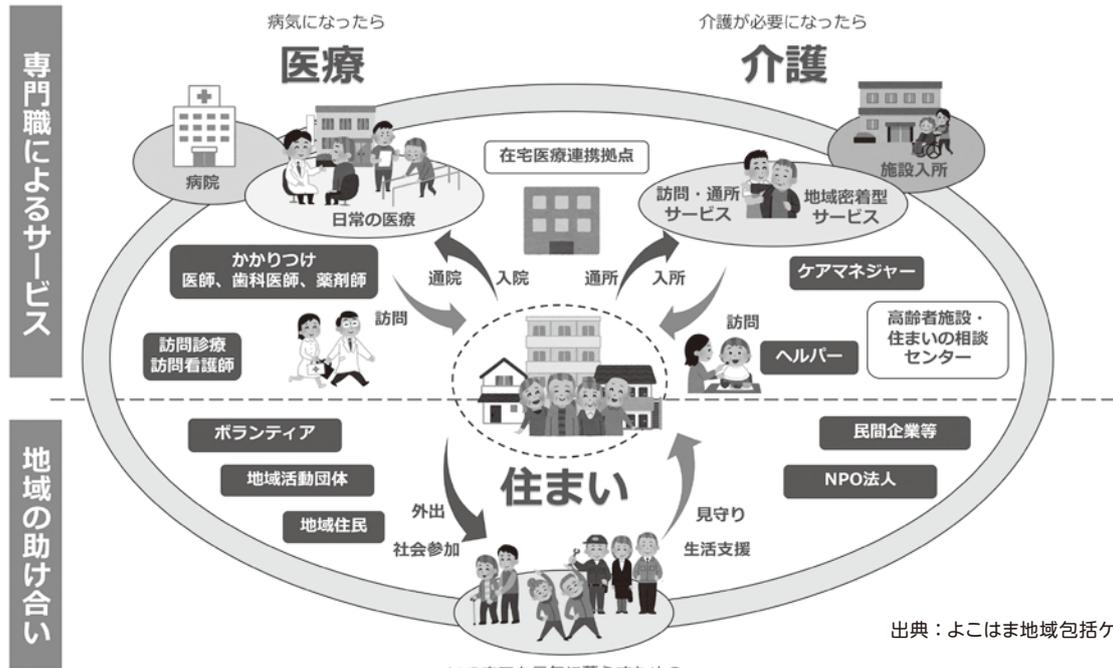




地域包括ケアシステムの実現にむけて ～住み慣れた地域で暮らし続けるために～

問合せ先 「高齢者支援担当」 72 ページ参照

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」が一体的に提供される包括的な支援・サービスの提供体制のことで、地域ケアプラザを中心に日常生活圏域ごとに進めています。令和3年度には、横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた金沢区アクションプランを作成し、取組を加速させます。



出典：よこはま地域包括ケア計画

生活支援・介護予防

生活支援の取組例

■移動販売

店舗が少ない、坂が多い等の理由で買物が困難という地域で、民間の進出の期待できない地区の地域課題を解決するため、地域ケアプラザ、区社協、区役所と複数事業者による話し合いを経て、令和2年2月に釜利谷地区西金沢ルート、同年3月には富岡第一地区・第三地区ルートの移動販売が、セブン-イレブンの協力のもと、開始されました。移動販売を行うことで、外出機会を創出し、地域での新たなコミュニティの形成や緩やかな見守りにつながっています。



セブン-イレブンによる移動販売

■つながりづくり 3rd place

「釜利谷・柳町・六浦 CP合同開催事業」

令和3年2月より開始した事業で、家庭でも職場でもないイギリスのパブやフランスのカフェのような居心地の良い第3の場所を目指します。コロナ禍でも「Zoomでつながる体験会」を月1回開催。また、Zoomにある程度慣れた方と毎回テーマを決めて「Zoomで話そう!」を開催し、つながりを創出しています。



「Zoomで話そう!」参加者の様子

推進の柱Ⅱ

誰もが活躍できる場やきっかけが広がる
～地域で活動したい気持ちを育む・つなげる～



こんな金沢区になったらいいな♡

きっかけ

地域活動やボランティア活動に興味がある人が増えている

つながる

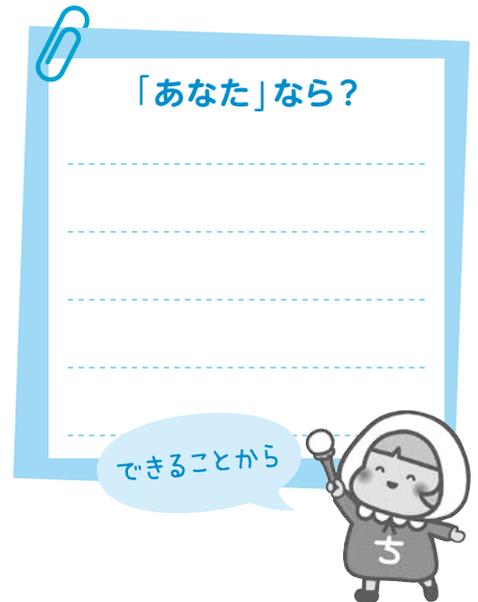
地域で
かがやく

多くの住民がそれぞれにできることに取り組み
地域で活躍できる場や活動を支援する仕組みができている



一人ひとりが取り組めること

- ・お住まいの町内で行われている活動や情報誌等に関心を持つ
- ・地域の活動に参加できるものがあれば、勇気を出して参加してみる
- ・参加してみて良かった事や感想を、ご近所や親しい人に伝える
- ・自分ができないことはないか考え、できそうなことがあれば手伝ってみる



地域で協力して取り組めること

- ・SNSやインターネットを活用した情報発信
- ・地域活動の魅力や、やっていて良かったこと等を発信する
- ・イベント等を実施する際には、参加者には簡単な役割を担ってもらう等、開催方法を工夫する
- ・地域活動が、一部の方たちの負担にならないよう役割分担を検討する



区役所・区社協・地域ケアプラザの取組

- ・様々な機会や媒体を活用して地域のボランティアや活動団体の情報を集約・発信します
- ・区民や学校・施設・企業等を対象とした、ボランティア体験や養成講座を開催します
- ・得意なこと・興味があることをきっかけとした地域とつながるきっかけづくりを行います
- ・ボランティアに興味がある方を地域や活動場所につなぐコーディネートを行います
- ・地域の活動団体や担い手が活動を継続できるよう相談に応じたり、交流会等を開催します

金沢区
でも

はじまっているよ! こんな取組

ちょいボラ

介護保険等の公的サービスでは対応が困難な電球の交換や庭木の剪定、外出や通院時の付き添い、子どもの見守り等、暮らしの中でのちょっとした困り事に対して、地域の皆さんで助けあえるような仕組みづくりやボランティア(ちょいボラ)の養成もはじまっています。また、子どもたちも担い手としてイベント等で活躍しています。



通学時の見守り活動

核家族化や共働き世代の増加に伴い、小学生の通学時の見守りの必要性が高まっており、区内の複数の地域ではシニアクラブ等のメンバーを中心に通学時の見守りが行われています。シニアの方々が活躍する場づくりや健康づくりにもつながっている他、挨拶を交わすことで地域の交流も活発になっています。



学校と連携した取組

小学校では昔遊びや昔の暮らしについて学習をしますが、地域のシニアの方々が先生になってお手玉やけん玉等を教える取組が広がっています。

また、小学生が学校で育てた花の苗を民生委員・児童委員を通じてひとり暮らし高齢者や通学時の見守りでお世話になっている地域の方へ届けたり、福祉施設に歌や手紙を届ける等の取組もはじまっており、小学生の力が地域に暮らす方を元気にしています。



区役所、区社協、
地域ケアプラザでも

進めているよ! こんな取組

区民活動センターゆめかもん

区民が市民活動・生涯学習をはじめのきっかけづくりや、既に活動している個人・団体の自主的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりのお手伝いをしています。

様々な知識や技能を持った区民の登録制度「街の先生」では、地域からの依頼により登録者がイベントや講座で活躍しています。



問合せ先 「金沢区民活動センターゆめかもん」71ページ参照
「区民活動支援担当」72ページ参照



地域の防犯・減災活動

誰もが安心・安全に暮らせる地域づくりのために防犯パトロールやごみ捨て場・公園等の清掃活動が行われています。また、地域の防災訓練に障害のある方が通う事業所や高齢者のグループホームが参加し、万が一の災害時に備え、安心して避難できる地域防災拠点の運営方法等を検討している例もあります。



趣味や特技を活かした地域活動への参加

地域には手芸やフラワーアレンジメント、お菓子やパン作り等、様々な趣味や特技をお持ちの方が暮らしています。そんな方たちの活躍の場として地域のお祭りの際に出店ブースを設けたり、「マルシェ（フランス語で市場の意味）」が開催され、賑わいを見せている地域もあります。マルシェには福祉作業所も出店しており、障害のある方の活躍や交流の場にもなっています。

また、音楽、スポーツやパソコン等、特技や得意な人を登録する「人材リスト」を作成し、リストを生かして多世代が交流できるイベントを開催したり、日常的に得意が発揮できる「拠点」の整備につながった地域もあります。



地域の公園をきれいに（公園愛護会）

公園の地元自治会等、地域の皆さんを中心にボランティア団体を結成し、地域の公園として愛着を持ち地域で公園を管理できるよう、主として清掃、除草、花壇のかん水、利用マナーの指導等を行う団体です。男女問わず多世代の人が活躍しています。

活動内容は以下の二次元コードから「公園愛護会だより」をご覧ください。

問合せ先 「金沢土木事務所」72ページ参照



コミュニティサロン

いつでも、誰でも、ふらっと立ち寄れる「地域による地域の居場所」です。イベント・講座等も開催し、地域の交流のきっかけづくりもしています。

金沢区では、協働契約(つながりステーション)で結ばれたコミュニティサロンと区役所が連絡会を結成し、地域をもっと明るく、もっと元気にするために連携して活動しています。



さくら茶屋/さくらカフェ
(西柴) ※写真はさくら茶屋



富岡サロン
ジュピのえんがわ(富岡東)



もりのお茶の間(六浦東)



地域の茶の間
リトルハウス(六浦南)



Welcafe(長浜)



釜利谷ふれあいカフェ
(釜利谷東)



みんなの居場所 結
(洲崎町)



コミュニティサロン
ほっこり(東朝比奈)

問合せ先 「区民活動支援担当」 72ページ参照

地域づくり塾かなざわ

先進的な取組や地域活動に求められるノウハウを学ぶことで、地域課題を解決する力を持った人材の発掘・育成を図るための講座です。区役所と区社協が協働して企画・実施しています。

修了生は、「もりのお茶の間」(六浦東地区)、「釜利谷ふれあいカフェ」(釜利谷地区)、「スペース谷津坂」(金沢東部地区)、「レコード鑑賞会」(六浦地区)等で活躍しています。

問合せ先 「地域力推進担当」 72ページ参照

ボランティア養成講座

区社協(ボランティアセンター・移動情報センター)では、ボランティアを頼みたい、活動してみたい人への相談や情報提供、コーディネート他、初めて活動する方に向けたミニ講座や出前講座、登録者向けボランティア交流会やフォローアップ研修会等を開催しています。

また、若い世代のきっかけの機会として、地域ケアプラザ・大学と共催で大学生向けボランティア実践講座を開催しています。



問合せ先 「区社協」 72ページ参照



介護予防ボランティア「金沢区元気づくりマイスター」

介護予防活動グループの育成・活性化に向けた金沢区独自の取組として、令和2年度から、介護予防ボランティア「金沢区元気づくりマイスター」を養成しています。地域の介護予防活動に主体的に取り組みたい方が区主催の養成講座を受講後、金沢区元気づくりマイスターとして活躍されています。



問合せ先 「高齢者支援担当」 72ページ参照

キャラバン・メイト、認知症サポーター



金沢区内には、244人
(令和2年度末時点)の
メイトさんが活躍中!!

ロバのように急がず、でも一步一步、
着実にキャラバンも進んでいきます。

キャラバン・メイトが開催する「認知症サポーター養成講座」を受講した人は「認知症サポーター」となります。

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。

「キャラバン・メイト」とは、認知症についての正しい知識と具体的な対応方法を市民に伝えることを目的に「認知症サポーター養成講座」を開催し、講師役を務めるボランティアです。

キャラバン・メイトになるためには、所定のキャラバン・メイト養成研修を受講・登録が必要です。



認知症サポーターの証
(左) オレンジリング
(右) サポーターカード

地域(町内会、学校等)での開催はもちろんのこと、職域(商店や交通機関等生活に密着した業種の方たち)での講座開催により、多数の方が認知症サポーターとなることで、見守りや早期対応につながっています。

問合せ先 「高齢者支援担当」 72ページ参照

清潔できれいな街を目指して（環境事業推進委員）

環境事業推進委員は、清潔できれいな街づくりの頼れるリーダーです！

分別・リサイクル・ごみの減量など3R活動や街の美化に関する地域の推進役として、啓発活動や地域清掃を行っています。

ごみ集積場所の維持管理は利用者の方で行っていただいておりますが、不法投棄や分別状況の悪化、カラスの被害、夜間のごみ出しなどの問題解決に向けて環境事業推進委員が主体的に取り組んでいます。

問合せ先 「資源循環局金沢事務所」72ページ参照
「資源化推進担当」72ページ参照



収集曜日シールの張替



地域清掃活動の取組

大学と地域が連携した取組

金沢区では、関東学院大学・横浜市立大学と協定を締結し、『大学の活力を生かしたまちづくり』に取り組んでいます。（「キャンパスタウン金沢」）

関東学院大学新井ゼミナールは、金沢区の地域の方から昔の写真を提供いただき、時代背景を取材・調査する活動を行っています。

横浜市立大学三輪・中西ゼミでは、商店街マップ付き新聞の発行や親子向けのイベントを開催する等様々な手法を駆使して、金沢シーサイドタウン地区の魅力を発信する活動を行っています。

他にも地域のイベントに参加したり、地域向けに冊子や情報紙を発行するなど、さまざまな活動を行っています。

問合せ先 「地域力推進担当」72ページ参照

また、横浜市立大学医学部看護学科では、看護学生が「地域看護学」の授業の一環として地域を分析して必要な活動を考え区役所・地域ケアプラザへ提案したり、実際に地域に出向いて健康づくりのための啓発や活動を行っています。

問合せ先 「事業企画担当」72ページ参照



研究成果を区庁舎でパネル展示



「紹介したい金沢区の場所」についてイベントで情報収集



健康チェックの様子

「関心をもった取組」や「はじめてみたい取組」は
ありましたか？ 勇気をもって一歩踏み出してみましょう！





地域ケアプラザってどんな所？



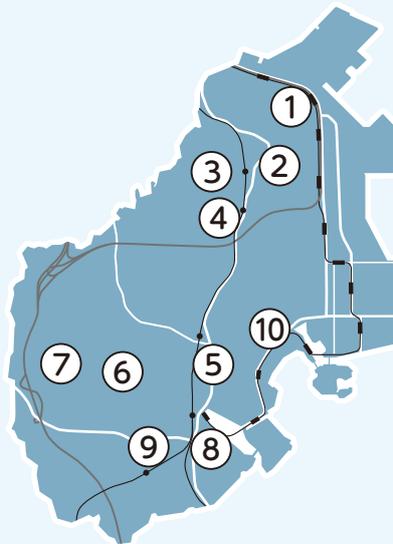
地域ケアプラザは、地域の誰もが利用できる横浜市独自の施設です。小さな子どもから高齢者まで、障害の有無に関わらず誰もが安心して暮らせるよう、身近な生活の相談窓口であるとともに、地域づくりのお手伝いとして様々な人に向けた催しを行っています。また、福祉保健活動団体への部屋の貸出やボランティア活動の支援も行っています。



相談の様子



親子で楽しめるひろば



多世代が集えるサロン



つながりをつくる講座

金沢区内には現在、①並木 ②富岡東 ③富岡 ④能見台 ⑤泥亀 ⑥釜利谷 ⑦西金沢 ⑧柳町 ⑨六浦 の9つの地域ケアプラザがあります。また、令和5年3月に区内で10か所目となる「⑩西柴地域ケアプラザ」が開所しました。

問合せ先 「地域ケアプラザ」72ページ参照

福祉保健活動拠点ってどんな所？



団体交流室



点字製作室



福祉保健活動拠点は、区民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場の提供及びボランティアの育成・相談・支援等を行っています。団体交流室、対面朗読室・編集室、点字製作室のほか地域ケアプラザとの共有スペースであるボランティアコーナー等があり、区内で福祉保健活動を行っている団体等が利用できます。

問合せ先 「区社協」72ページ参照

みんなで健康づくりに取り組みいきいきとしたまちへ ～地域の健康づくり活動の充実～

こんな金沢区になったらいいな

すこやか

様々な媒体や機会を通じて健康づくりに
役立つ情報が提供されている

つながる

つながりの中で楽しく取り組むことができる地域の
健康づくりの場や機会が充実している

いきいき



一人ひとりが取り組めること

- ・自分や家族の健康に関心を持つ
- ・定期的に健康診断を受ける
- ・食事や運動等の生活習慣を改善する
- ・一人で悩まずに身近な人や専門機関に相談する
(相談先は71ページをご覧ください)
- ・興味がある健康づくりの講座等があれば、
参加してみる

「あなた」なら？

できることから



地域で協力して取り組めること

- ・みんなで取り組める楽しい健康づくりのイベント等を開催する
- ・健康づくりグループに町内会館等の活動の場を提供する
- ・自主活動のグループは、役割が一人に偏らないよう役割分担を検討する



区役所・区社協・地域ケアプラザの取組

- ・様々な機会や媒体を活用して、健康づくりに役立つ情報を発信します
- ・誰もが参加できるよう、自主活動グループの情報を集約し提供します
- ・地域の活動団体や担い手と連携して、身近な地域での健康づくり活動を広めます
- ・子育て世代や働く世代等、健康づくりのための時間を確保しにくい世代に向けた情報
発信や情報提供を行います
- ・地域の健康づくり活動が継続できるよう、運営の後方支援を行います



金沢区
でも

はじまっているよ! こんな取組

身近な所で健康づくり

身近な公園等を集まり、みんなでラジオ体操をする取組は、誰もが気軽に参加でき、健康づくりにつながる他、世代を超えた交流の機会にもなっています。

また、シニアを中心にグラウンドゴルフも盛んに行われている他、歴史の名所をめぐるウォーキング等地域の特性を活かした健康づくりも行われています。



手軽に健康チェック

健康のためには自分の身体の状態を知り、生活習慣を見直すことが重要です。地域で行われるお祭りや運動会等の多くの方が参加されるイベントの際に、保健活動推進員を中心に血圧や握力、血管年齢測定等の健康チェックの機会を設けています。また、子育てサロン等に出向いた健康チェックも好評を得ています。

区役所、区社協、
地域ケアプラザでも

進めているよ! こんな取組

元気づくりステーション

地域の中で介護予防・健康づくりに取り組むグループ活動として「元気づくりステーション」があります。金沢区内では、現在26のグループが、自治会町内会館、公園、地域ケアプラザ等地域に身近な場所で、健康体操、ウォーキング等の様々な活動を行っています。(令和3年6月現在)

元気づくりステーションに人が集うことで、高齢者が地域の中で人とつながり、地域の仲間の輪が広がります。区役所の保健師、地域包括支援センター等が活動の立ち上げや運営継続のためのお手伝いをしています。

また、加齢に伴い、虚弱になっても通い続けることができるよう、リハビリテーション専門職と連携し、講師派遣や活動内容のアドバイスも行っています。

問合せ先 「高齢者支援担当」72ページ参照



かまりや太極拳



能見台・スリーAの会



スリーA並木の風

様々な対象者に向けた講座の開催

区内の地域ケアプラザでは、講座の内容や開催場所、時間、曜日等を工夫して、より多くの方が気軽に参加できる健康づくりの取組を進めています。

子育て中の方に
向けた
「じぶんみがき」



男性に向けた
「男性ポッチャ」



日中は忙しい方に
向けた
「ナイトヨガ」



地域ケアプラザまで
来られない方に向けた
「出張健康体操」



問合せ先 「地域ケアプラザ」 72ページ参照

住み慣れた地域でいつまでも健康に過ごそう!

身近な地域で、私たちと一緒に健康づくりに取り組みましょう!

保健活動推進員

地域の健康づくりの推進役として様々な健康づくり活動に取り組んでいます。
詳しくは69ページ参照



いきいきフェスタでの健康チェック



地域での健康チェック

食生活等改善推進員(ヘルスマイト)

区主催のセミナーを受講し、地域の食育の担い手として活動しているボランティアです。
詳しくは69ページ参照



イベントでの食育劇



親子と一緒に料理教室

問合せ先 「健康づくり係」 72ページ参照

バランスの良い食事、定期的な運動、健診の受診等の健康づくりの他、次のような健康づくりも大切です。

オーラルフレイル

滑舌が悪くなる、食べこぼしやむせ、噛めない食品が増える等の口の機能の衰え(オーラルフレイル)は、身体の機能の衰えにつながります。ブラッシングや健口体操等の口腔ケアに取り組みつつ、ちょっとした変化や衰えに気づいたら相談できる「かかりつけ歯科医」を持ちましょう。

こころの健康

適度な運動やバランスの良い食事は、身体だけでなくこころの健康のためにも大切です。ストレスが多いと風邪等の感染症にもかかりやすくなります。十分な睡眠をとり、ストレスと上手に付き合い、悩みや身体の不調があるときは、身近な人や専門家に相談してみましょう。



地区別計画は、生活の中での困りごとや地域の課題に対して、地域の方々を中心に取り組む計画です。区内14の連合自治会町内会（地区社会福祉協議会エリアと同じ）で、地区別計画を策定し取組が進められています。

第4期計画は、コロナ禍のため地域で検討の場が持ちにくい状況の中、地区ごとに工夫をしながら『こんな地域になるといいな…』という思いを込めて検討を重ね、策定されました。



【写真提供】金沢山 称名寺



【写真提供】
横浜市立金沢動物園



【写真提供】
横浜・八景島シーパラダイス



琵琶島神社



地域のお祭り



金沢区は自然豊かで歴史も深く、地域の活動も盛んに行われています。身近な地域を見つめ直すと「新たな楽しみ」や「魅力」がきっと見つかるよ！

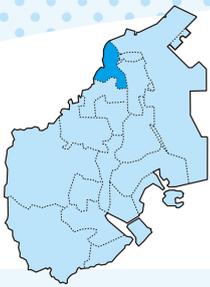
地区社会福祉協議会（地区社協）

地区社協は「自分たちの地域は、自分たちで良くしていこう」という思いで組織された任意団体で、地区別計画の策定・推進の中心を担っています。金沢区には14連合町内会単位に地区社協が組織され、地区別計画の策定や推進を通じてより良い地域づくりに向けて活動しています。



メンバー

自治会町内会、民生委員・児童委員、主任児童委員、保健活動推進員、食生活改善等推進員（ヘルスマイト）、青少年指導員、スポーツ推進委員、環境事業推進委員、シニアクラブ、子ども会、学校等



富岡第一地区



世代を超えて気軽に交流し合える地域づくり

●「お元気だれでも食堂」の開催

- ・地区の誰でも参加できる交流の場



手作りカレー・イベントで楽しいひととき



ふれあいマーじゃん

●世代間交流イベントの開催

- ふれあい夏祭り
- 運動会
- もちつき大会
- イチゴ狩り



みんなで力を合わせて



もちつき大会

●買物支援

- ・買物が困難な方々へのサポート
- セブン-イレブン移動販売(毎週火曜日) ➡



高齢者・障害者が安心できるまちづくり

●地域での支え合い事業

【ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会の開催支援】

【お元気ですかコール】

- ・定期的に電話をかけ安否確認

【お元気訪問】

- ・定期的に訪問し安否確認

【お元気お助け隊】

- ・地区社協の困った時のお助けマン



お元気ですかコール



シニアクラブのみなさん



玄関出入口



畳が見えた



お元気お助け隊 ゴミ撤去

ささえあい みんなの顔が見える街

子どもを見守る地域づくり

●【お元気スクスク】の開催

・0～2歳児親子対象のフリースペース



クリスマス会

●【社会を明るくする運動大会】【ミニ集会】の開催

●地域と学校の連携事業



スイカ割り



社会を明るくする運動大会

安全で安心できるまちづくり

●災害時支援事業

・風水害時一時待機所の設置



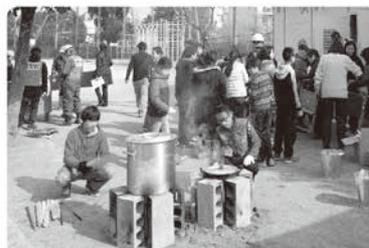
富岡ふれあいハウス・連合町内会館

●防犯パトロール



一斉パトロールで安心

●防災訓練の実施・参加



地域防災拠点防災訓練(小田小学校)

広報・啓発・人材育成

●広報紙・イベントチラシの発行

●地域の担い手づくり

●地域ケアプラザとの連携

・医療講座
・講演会・研修会



「社協だより」の発行



イベントチラシの発行

きれいなまちづくり

●バス停の清掃(毎週)

・鳥見塚バス停と地下道の清掃



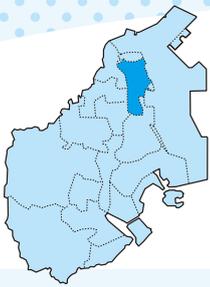
鳥見塚バス停清掃

●公園の清掃(月1回)

・富岡公園の清掃



落書き消し隊



富岡第二地区



健やかな子ども、青少年を育てます

●子育てサロンの開催

●小学生の通学支援

●【新】子ども会の再組織化

●【新】夏休みラジオ体操

●社会を明るくする運動



フリースペース“ころころ”



富小の登下校時の見守り



社会を明るくする運動地区大会

いろいろな行事を通じて、地域の連携をつくっていきます

●異世代交流イベント



大運動会



餅つき大会



ウォークラリー大会

地域で健康づくりを進めます

●高齢者の新たな活動の場や機会の創出

●ウォーキング

●高齢者の健康増進・維持のための転倒骨折予防体操教室

●グラウンドゴルフ

●健康づくりのためのコーラス教室



かもめ体操



ゆりかご



グラウンドゴルフ

広げよう! 笑顔であいさつ近所の輪



スリーA

- 認知症に関する講座の実施・支援
- ひとり暮らし高齢者世帯等への配食と見守り訪問の実施

顔の見える
まちづくりを
進めます

- 年齢にかかわらず、支援が必要な方への支援
- 障がい児・者の理解・活動支援
- 災害時要援護者への支援



配食



認知症サポーター養成講座

地域のさまざまな活動を広く周知します

- 広報誌の発行
広報誌・みんなの輪



フリースペース“ころころ”



4・11・2月 配食
民生委員児童委員協議会



グラウンドゴルフ

主な年間行事



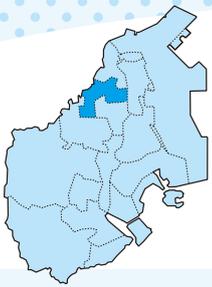
8月 ラジオ体操



富小の登下校時の見守り



5・11月 ウォーキング
保健活動推進員



富岡第三地区



I 高齢者が安心して暮らせる「まち」

高齢者の見守り・支え合いを行います。



移動販売車

介護予防・認知症予防活動の充実をはかり、皆で健康づくりに取り組みます。



健康づくり体操

II 世代を超えて支え合う「まち」

多世代が共に集える催し、交流を深めます。



スポーツフェスティバル

互いの立場を理解し合い、あたたかく見守ります。



みかん狩り大会

IV 地域の安全安心に取り組む「まち」

町の防犯活動・防災活動に力をそそぎ、住民意識の向上に努めます。



防犯パトロール



防災訓練

誰もが安心して暮らせる「まち」にしよう

Ⅲ 子育て青少年育成に努める「まち」

子育て世帯の見守りや交流の場を開催し
応援します。



すくすく広場

小中学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの
健全育成を進めます。



小学校花壇応援隊

V 地域活動の周知に努め、次世代につなぐ「まち」

若い世代に働きかけ、人材の確保と育成に
努めます。



バーベキュー大会

町内会活動について情報交換を行い、
町内会活動の充実を図ります。



ウォークラリー(拠点:富岡地域ケアプラザ)

地域の環境をより良くするため、関係機関に働きかけます。



社会を明るくする運動 地区大会



町内会による登下校の見守り



富岡西・能見台 地区



地域の福祉に関する情報の共有化を進める

 福祉の関係団体と関係施設とのネットワークをつくります。

- 地域の団体が中心となり、各福祉施設との連絡会を定期的を開催します。



安全・安心な街づくりを進める

 安全・安心な街づくりのための運動を実施します。

- 交番と連携して防犯パトロールを実施します。
- 災害に備えて防災訓練の実施や、防災備蓄の調達を進めます。
- 災害時要援護者の避難体制を構築します。



高齢者が安心して住みなれた地域で暮らせる街づくりを進める

 一人暮らしの高齢者への地域による見守り等の支援に取り組みます。

- 高齢者の方を対象にしたサロンや敬老会を開催します。
- シニアクラブによる趣味の会などを開催し、住民同士のつながりづくりを促進します。



健康で過ごせる街づくりを進める

子どもから高齢者まで、心と身体の健康づくりに取り組みます。

- 離乳食教室を開催します。
- 健康づくりを目的とした講座を通して、仲間と交流しながら健康づくりを進めます。



駅前から誇れる美しい街づくりを進める

住民が協力して生活環境を守る活動に取り組みます。

- 公園の清掃や花壇の管理を行います。
- 駅周辺の清掃や不良のビラを排除します。

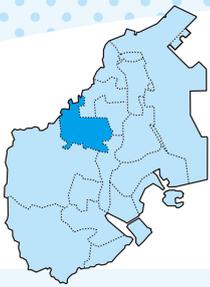


世代間交流が活発な街づくりを進める

多様な世代が交流でき、家族ぐるみで参加できるイベントを実施します。

- 多世代間の交流として、お祭り等の行事を開催します。





能見台 地区



For your comfortable and secure lives

笑顔あふれる街
 助け合える街
 地域情報が共有できる街
 協力し合える街
 安心して暮らせる街

笑顔あふれる街 —— 多世代が楽しめる取組

イベント開催や活動拠点の推進で地域・世代間の交流を図ります。
 多世代が楽しめるイベント企画で地域への愛着を深め、住み続けたいという思いを育みます。

取組

- 地区フェスタ
- 子どもフェスタ
- みかん狩り
- バス旅行

新たな取組検討

- 活動拠点やサロンなど 地域交流のスペース設置
- 大人フェス開催



助け合える街 —— 世代・環境を越えて連携し支え合う取組

地域住民同士が気兼ねなく助け合える取組を進め、新たな地域活動の担い手の参画を図ります。
 高齢者や障がい者に優しい街を目指し、支え合い（近助）の取組を行います。



家庭・学校・地域が連携し、優しく心豊かな子どもの成長を育みます。

取組

- ボランティア活動助成
- 地域交流・福祉助成
- 健康講座
- グラウンドゴルフ大会
- シニア交流会

- まごころ会懇談会
- 育児教室
- 子育て支援講座
- 福祉講座

新たな取組検討

- あいさつ運動
- 人材バンク
- ちょいボラ
- 子ども居場所作り



Let's make your dreams come true.

優しく、心豊かな子どもたちの成長を育み 高齢者にやさしい街 能見台

地域情報が共有できる街 ——— 地域の情報発信基地への推進 ———



地域へ広く情報発信することで、地域の声を反映できる仕組みをつくります。学校との連携により、子どもの健全育成と安心安全な街づくりを進めます。行政や各団体等との連携を強め、地域が早く正確な情報を共有できるよう努めます。

- | | |
|-------------|--------------|
| 取組 | 新たな取組検討 |
| ● 広報誌「ほのぼの」 | ● SNS（現在準備中） |
| ● 交流会 | |

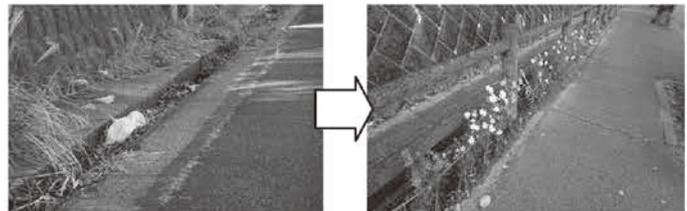
協力し合える街 ——— 連合 15 町会と学校・団体との協力 ———



美化・緑化運動を通じて広く地域活動への参加を促し、花と緑あふれる美しい街づくりを進めます。学校・団体等と協力し、親子での地域活動や防災活動への関心と参加を進めます。

- 取組
- 一斉清掃
 - 多世代活動（ガリバーマップ作成）

- 新たな取組検討
- 花と緑の能見台（清掃 & 植栽）



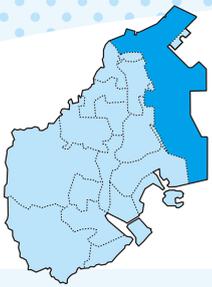
安心して暮らせる街 ——— 防犯・防災に関する取組 ———



各町会の防災活動と地域拠点の連携を強化し、情報共有することで災害に強い街づくりを検討します。地域の声かけ・見守りにより、犯罪や事故のない安心して暮らせる街づくりを進めます。

- | | |
|---------------|-------------|
| 取組 | 新たな取組検討 |
| ● 社会を明るくする運動 | ● 町会間の防犯 |
| ● 防災講演会 | ● パトロールの連携・ |
| ● あんしんカードの取組 | ● 情報共有 |
| ● 防犯講座 | ● 交通安全見守り活動 |
| ● 救急救命法講習会 | |
| ● わんわんパトロール | |
| ● 要支援者支援体制の検討 | |





金沢シーサイドタウン 地区



大人も子どもも住みやすい街

- 自分の得意技を活かして楽しく活動しよう
- 自由に集える「場」づくりに力をいれよう
- 信頼関係作りに努めよう
- つなげる人の発掘や養成をしよう
- 子ども対象の事業に力を入れよう
- 養育者のネットワークづくりを進めよう
- いつまでも健康でいよう
- 多文化と共生しよう



絵本くるくる



ボランティア交流



餅つきと正月遊び



健康づくり講座



グラウンドゴルフ

「障がいがあること」の理解と共に暮らす

- 障がい者と交流しよう
- 地区内にある障がい児者の施設を知ろう！
- 災害時の支援づくりを考えよう



活動の様子



聖星学園でパンを販売



楽しいスポーツをしよう！



地域活動ホームシーサイド



聖星学園

生涯住み続けたいと思う街 ～みんなで作ろう並木の未来～

得意を活かして地域へ貢献

○ 助け合いや見守り活動に力を入れよう

- ちょっと困ったときの助け合いを進めよう



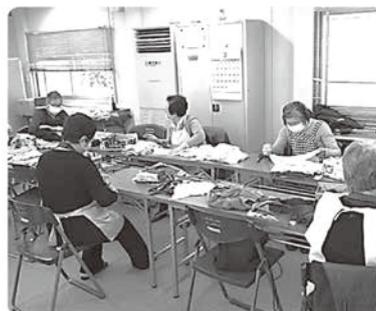
ふれあい広場“ほのぼの”



お助け隊なみぎの活動

○ ボランティアの担い手を増やそう

- 無理なくお役に立てること



ウエス作りボランティア

楽しい自治会活動で安心な街に

○ 防災や災害時の 仕組みづくり

○ パトロール活動を やっていこう

防犯パトロール用の
ベストと拍子木



○ 自治会の設立や加入の推進・内容の紹介

○ 挨拶運動の推進

「あいさつで心豊かな一日を」



登校の見守り活動

環境の整備と美化

○ 情報を発信しよう



Twitter



@seasideshakyu



○ 次世代へ良い環境を 引き継ごう

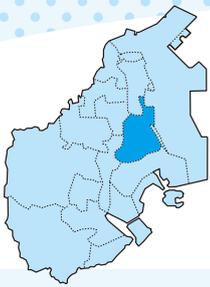


親子でごみ拾い

○ 環境改善への取り組み

駅周辺
クリーンアップ





金沢東部 地区



子育て支援 子育てママ・パパへのサポート

- 先輩ママたちが、子育て世代に向けてさまざまなサポート
- 新米ママ・パパ同士の交流と情報交換・共有の場づくり「親子の広場」



親子の広場【お名前呼び】



親子の広場【お楽しみタイム】



にししば土曜塾【英語】

高齢者支援 いきいきライフへのサポート

- 通院の付き添い、ゴミ出し、庭木の剪定・草刈り・水やりなど
- ちょいボランティアの発掘
- 各町内会・自治会内の福祉活動との連携



庭木の剪定



花壇づくり



シニアエクササイズ

地理格差解消のための取組み ♪ なんだ坂 こんな坂 ♪

金沢東部地区は、
お買い物へも・町内会館へも・
駅へも・診療所へも・
どこへ行くにも、長い坂ばかり。。。

健脚になるからと言っても、
出掛けるのが億劫になるなあ、、、
なんとかならないのかなあ。。。



♡ Happy Area ♡ ～超高齢&少子社会を見据え～
明るく元気で楽しく暮らせる地区に

○ にししば土曜塾への支援

○ PTAとの関係づくり

○ 放課後支援活動「スペース谷津坂」への支援



にししば土曜塾【書】



放課後支援活動「スペース谷津坂」



○ シニアサークル等へのサポート

○ 谷津坂文庫への支援強化

○ 多世代交流の促進



多世代交流

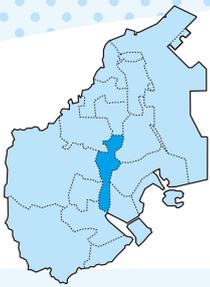


紙ヒコウキ



谷津坂文庫





金沢中部 地区



見守り・助け合う安心安全のまちづくり

まちの安全を守る取組

- 町内会ごとの防災対策の実施
 - 防災訓練
 - 防災備蓄
 - 地域防災拠点運営委員会への参画
 - 登下校の見守り
 - 夜間パトロール
 - 公園などの巡回見守り



登下校の見守り

住民の生活を見守る取組

- ふれあい訪問
- 災害時要援護者の調査
- 安心カード 実態調査
- ぼたんちゃんホルダーの周知・普及
- 清掃活動
- 美化活動



社会を明るくする運動地区大会

青少年を健全育成する取組

- 「社会を明るくする運動大会」の開催
- 「ミニ集会」の開催

出会いときっかけで交流する地域づくり

多世代と交流する取組

- 体を動かす屋外での活動
 - みかん狩り
 - ウォーキング
- 技を伝える屋内での活動
 - 紙ヒコーキを飛ばそう
 - ボウリング大会



みかん狩り

子育てを支援する取組

- 親子の居場所「ふらっと♪」
- 地区ごとの子育て支援
- 育児講座

親子の居場所「ふらっと♪」



出会いの機会を増す取組

- 地域ふれあい活動
 - 中部でつながるふれあいマルシェ
 - 中部でつながる楽々フリマ



楽々フリマ

ふれあい・つながる支えあいの仲間づくり

高齢者交流を支援する取組

- ふれあいいきいきサロン
 - 講演会
 - 研修会
 - 茶話会
 - 体操
- 新春懇親会
 - 訪問
 - 会食会



体操

住民の絆を深める取組

- 自治会・町内会の祭り
- 準備・運営
- 季節ごとのイベント開催
- 文化サロン
- 作品展



季節ごとのイベント

主体的に活動する担い手を増やす取組

- 地域ふれあい活動「ふれカツ」
 - オレノバ
 - マルシェ部
 - みんなサロ
- 地域内グループ活動



作品展

情報共有・発信し人を育む仕組みづくり

地域情報を発信する取組

- 広報紙「ふれあいの和」の発行
 - 地域情報の収集と発信



広報誌「ふれあいの和」

情報共有の仕組みを整える取組

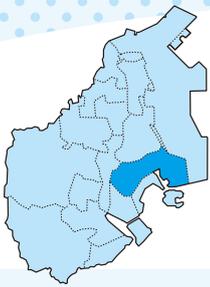
- 広報紙を使って意見・情報・人材の募集
- 情報共有拠点として「ふれカツ」を利用
- ルール(日程・名簿・規約)整備と組織化
- 定例会運営(理事会・部長会・総会・地区推会議)

地域の人材を受け入れる仕組みを作る取組

- ネットワークの仕組み作り
 - 地域活動者との顔合わせ会
 - SNSの活用
 - 地域内関係機関・他団体と連携



地域活動者との顔合わせ会



金沢南部 地区



子育てを応援し、こどもの健全な育成を見守る地域

子育て支援事業

- [地域のひろば] (親子の居場所)
- こどもフェスティバル
- 子育てセミナー
- 子育て支援者研修
- シーエンジェルブログで情報発信



青少年健全育成事業

- こどもまつり
- 少年消防クラブ活動

高齢者、障がい者が安心して元気に暮らせる地域

高齢者支援事業

- 相談者の傾聴と関係機関との連携
- 一人暮らし高齢者友愛訪問
- 高齢者サロン

交流事業

- グラウンドゴルフ大会
- 地域内にある施設との交流事業



事故や災害に強い地域

安全・安心まちづくり推進

- 防災訓練
- 要支援者の把握
- 社会を明るくする運動地区大会
- ミニ集会

こどもを事故や事件から守る犯罪予防活動

- 見守り隊
- 防犯パトロール



南部地区全員参加のまちづくり

つながりを大切にする地域

沢山の人が集まる事業

- 福祉お花見バザー
- どんど焼き出店
- 家族総ぐるみ運動会
- 夏祭り

広報・啓発事業の推進

- 広報誌「福祉のこだま」発行
- 掲示板等による地域事業や行政の情報発信

文化、歴史、福祉保健講座の開催

- 文化講座



健康で暮らせる地域

健康づくり「なぎさ会」

- 健康ウォーキング
- 医療福祉講座
- 健康体操講座
- イベントでの健康チェック
- バス研修旅行

健康づくりの基本である食育の推進

- 各世代への減塩料理講習会
- 親子料理教室

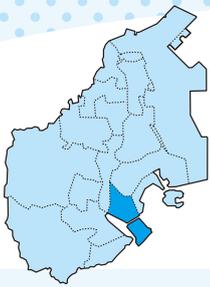


きれいで気持ちよく暮らせる地域

環境に対する意識向上

- 正しいゴミ分別の周知活動
- 食品ロスを減らしゴミ減量
- 収集場所の美化運動
- 公園愛護会活動
- 草取り隊(学校環境整備ボランティア)





金沢 地区



子育て世代から高齢者まで誰もが集い、支えあえる地域づくり

子育て支援

未就園児と保護者が集える場づくり

- 「友だちつくろう」は未就園児とその保護者を対象にフリースペースで実施。月2回(隔週月曜日開催)
- 「リトルシュガー」は野島町内会館で未就園児とその保護者が集う活動
- 区役所主催の地域育児教室(1回/月)に保健活動推進員や主任児童委員が協力



七夕祭

交流の場以外の子育て支援活動

- 未就園児とその保護者を対象にフリースペース以外で気軽に参加できるイベントを実施

健康づくり

町ぐるみ健康づくり

- 健康に関する講演会や教室を実施
- 転倒骨折予防教室・健康講話



体操

地域活動に多くの人が関われる地域づくり

次世代育成

ボランティア活動等の人材確保・育成

- 子育て世代も地域活動の担い手として関わりやすいしくみづくり
- 子ども会活動やPTA活動と連携し、地域活動へとつなげる
- じゃがいも掘り(6月)、みかん狩り(11月)



じゃがいも掘り

交流による活性化

高齢者交流、高齢者等買い物支援

- 独居や高齢者夫婦のみ世帯に安否確認やふれあいを目的とした給・配食事業の実施
- 高齢者同士が気軽集えるサロンづくり
- 移動販売を乙船・野島で毎週木曜日に実施



食事会

子ども会交流・異世代交流

- 家族や地域ぐるみで参加できるイベントの実施
- 各町内会の夏祭りの実施
- 「バーベキュー大会」の開催(1回/年)8月
- どんど焼き(1回/年)1月



移動販売

あいさつで隣近所の支えあい

誰もが安心して安全に暮らせる地域づくり

安全・安心の確保

地域パトロールの実施

- 各町内会で独自に1回/週程度実施



地域パトロール

災害に備えた体制づくり

- 各町内会の防災訓練や地域防災拠点訓練の実施
- 津波避難施設の利用と訓練の実施
- 災害時要援護者支援の推進



津波避難施設

住民同士の「つながり」による安心できる地域づくり

「つながり」による連携

顔と名前のわかる近所づきあいの推進

- 自転車マナーアップ三世代大会への参加
- 住民同士の声掛けやあいさつを広げる
- 学校、PTA等地域の関係団体とのつながりを深める
- 木工教室(金沢小学校)



自転車マナーアップ三世代大会

訪れたい、住みたいと思える魅力ある地域をPR

金沢の魅力発信

金沢地区の活動紹介を積極的に発信

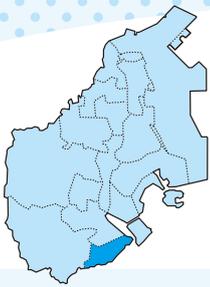
- 町内会の掲示板を有効に利用し、行事等の情報提供を行う
- 平潟湾の清掃活動など、海を活かした地域の取組



清掃活動



金沢地区では、キャッチフレーズ「あいさつで隣近所の支えあい」を目指して、5つの目標(🐟)を設定し、目標達成に向けた取組(●)を進めています。



六浦東 地区



世代を超えて気軽に交流しあえる地域づくり

ふれあい体験教室

- 地区の誰でも参加できる交流の場として充実を図ります。

支えあうまちづくり活動

- 世代を超えた人たちの交流の場(もりのお茶の間)を基盤とした見守り体制づくりを行います。もりのお茶の間のレンタルスペースを利用した講座やカルチャー教室を開催します。瀬ヶ崎小学校の地域交流教室を活用して学校と連携したまちづくりを行います。

ふれあいサタデー

- 毎週土曜日に中学生以上を対象としてスポーツ等を楽しむ体育館解放を実施します。また、四季の俳句を募集する俳句会を開催します。

健康づくりの会

- 運動講座や歴史散策、ウォーキングなど健康講座を行います。

芸能祭

- 地域内の子どもから大人までが歌や踊りなどの練習成果を発表し、観客の皆様とふれあいます。

ふれあい盆踊り

- 子どもと先生のバンド演奏もある盆踊り大会を開催します。



フードパントリー活動



芸能祭

地域活動にみんなが参加します

地域活動

- 地域在住で匠の技のある方、特技のある方などを紹介する「人材マップ」を作ります。関東学院大学の学生、横浜南共済病院を活用します。

社会を明るくする運動(社明大会)

- 年1回講師を招き「社会を明るくする運動地区大会」と随時ミニ集会を開催します。



社会を明るくする運動

誰もが住みよい支え合いの街 六浦東

健やかな子ども・青少年を育てます

わくわくキッズ

- 0歳から就園前までの子育て中の親子を対象に、月1回六浦瀬ヶ崎公園などでフリースペースを開催します。

寺子屋

- もりのお茶の間のレンタルスペースを利用して、小学生の基礎的学力の向上を図ります。

地域ふれあいまつり

- 「人材マップ」を主体に地域と小学生の交流祭を行います。

青少年健全育成行事

- 毎年度、スポーツ大会を開催します。

アスレの森の活用

- 瀬ヶ崎小学校の「アスレの森」を整備し、イベントを開催します。

学童の安全を見守り

- 登下校の安全を手助けします。



寺子屋



青少年健全育成行事



地域ふれあいまつり



登下校の見守り

拠点防災訓練

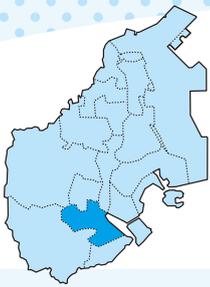
- 行政、瀬ヶ崎小学校、消防団、関東学院大学、横浜南共済病院、地区自治会町内会等の参加で訓練を実施するとともに、要援護者支援活動を行います。

高齢者、養育者の見守り

- 一人暮らし高齢者や養育者の安全と日常生活の手助け(声掛け、安否確認等)を行います。



拠点防災訓練



六浦地区



地域でいきいき楽しい老後

高齢者の見守り

- 年3～4回ひとり暮らし高齢者を見守り訪問します。また、高齢者の集う場所を用意します。

敬老会

- 各町内会で長寿を祝います。

学童とのふれあい給食会

- 教育活動を支えている地域の人々が各小学校学童と一緒に給食をとります。

学童とのふれあいタイム

- 学童が町内会館を訪問し交流を深めます。

昔遊びの会

- 地域の高齢者が、小学一年生に昔遊びを伝えます。

高齢者お花見会

- さくらの開花に合わせて六浦公園などでお花見会を実施します。

高齢者の居場所づくり

- 健康麻雀やレコード鑑賞会などを、高齢者が足を運びやすい町内会館等で実施しています。



お花見会



健康麻雀

楽しい仲間づくり

研修会

- その年の問題をテーマに話し合い、仲間と共に学ぶ場にします。

社会見学

- 工場や福祉施設等の見学会を年1回開催します。



社会見学

安全・安心なまちにするためにみんなで力をあわせる

社会を明るくする運動

- ①社明大会
青少年等の更生保護をテーマに、年一回秋季に開催します。
- ②ミニ集会
身近な問題について話し合う機会を持ちます。



社明大会



ミニ集会

支えあい 学びあい 笑いあい 三つの「あい」ある六浦へ

子育てしやすい環境づくり

子育て支援活動(ハイハイくらぶ)

- 0歳～未就園児母子を対象に支援活動を行います。

むつりんぴっく

- 六浦東地区と六浦西地区と合同で親子参加型イベントを年一回開催します。



ハイハイくらぶ

子どもから高齢者までみんなで集まろう

春季ハイキング

- 子どもから高齢の方、障害のある方も一緒に、じゃが芋掘りを開催します。

秋季ハイキング

- 健康づくりを目指した地域めぐりやみかん狩りを開催します。



お祭り

お祭り

- 瀬戸神社の天王祭に合わせて各町内会で夏祭りを行っています。中学生は、それぞれの町内会に参加して地域と交わり、地域の歴史を知ります。

社協の取り組みをわかりやすく伝える～広報啓発活動～

「社協むつうら」や「むつうらたより」の発行

- 社協の様々な取り組みや、地域でのイベント等を写真を使ってわかりやすく伝えます。



六浦地区社協キャラクター「むつうらハゼオ」

担い手不足の解消

仲間づくり

- 社会資源発掘プロジェクトとしてのレコード鑑賞会や、学生との共同事業構築を行います。

ホームページ構築

- ホームページやSNSなどのネットを活用し、より多くの人に活動を周知します。



レコード鑑賞会

福祉講座

- 健康・福祉に関する課題について、講師を招いて講演会を開催します。

地域ケア意見交換会

- 身近な問題を取り上げ、講師を招いて年一回開催します。

子どもの見守り

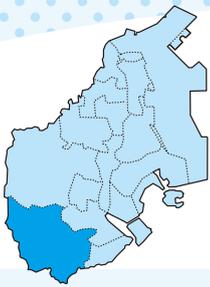
- 登下校の子どもを地域で見守ります。

防犯パトロール

- 各町内会で防犯隊員を選出し、地域をパトロールします。

災害時に備えた取り組み【新規】

- もしもの災害に備えた仕組みづくり(災害時要援護者支援や見守り、地域の防災訓練等)



六浦西地区



世代や立場をこえて、交流できるまち

ふれあいの場の提供

- まちの美化
- フレンドまつり
- コミュニティサロン・お茶会
- お祭り・盆踊り
- 地区推進連絡会(春、秋開催)
- 世代交流ワクワクスポーツ大会
- ウォークラリー
- ファミリーコンサート
- 歴史財産の伝承と豊かな自然環境の保全
- 健康づくり活動



まちの美化



フレンドまつり



ウォークラリー



世代交流ワクワクスポーツ大会



お祭り



ファミリーコンサート

情報発信の充実

- ICTの活用
 - ・ SNSやZoomなどを活用し、情報発信・共有を行い、多世代が活動しやすい環境を整える。
- 年1回広報誌発行・掲示板の活用



ICTの活用

日常のつながりから災害に備え、安心安全なまち

日常的なつながり

- 挨拶などご近所の声かけ

援助が必要な方の見守り

- 要援護者支援と障がい者の理解と支援、見守り



地域防災拠点訓練

子どもと子育てにやさしいまち

子育て支援

- 地域での親子のふれあい
- 子育てサロン「はぐ・はぐ」

子どもの見守り

- 子ども食堂「道くさC.C.」
- 小学生登下校見守り
- 公園や通学路などの見守り、声かけ

学び場の提供

- 学習会
- 放課後学び場学習会
- 子ども文化祭

青少年の健全育成

- 社明大会・ミニ集会



子育てサロン「はぐ・はぐ」



学習会



小学生登下校見守り

人生100年時代 健康的に生きがいをもって過ごせるまち

高齢者支援と交流

- 高齢者サロン・お茶会
- ふれあい昼食会
- ふれあい秋のつどい
- グラウンドゴルフ大会



認知症サポーター養成講座



ふれあい秋のつどい

認知症のサポート

- 認知症予防講座
- 認知症サポーター養成講座

高齢者の見守り

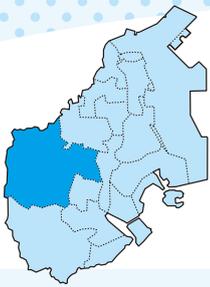
- お元気ですか訪問「幸せのお福分け」

訓練や研修などの充実

- 地域防災拠点訓練
- 自主防災組織の活動・訓練指導員養成講座
- 消防団、家庭防災員の研修、訓練



自主防災組織の活動



釜利谷 地区



健康づくりで元気に暮らそう

こどもからおとなまで、みんなが毎日を元気に過ごすため、介護予防・健康増進の取組を進めます。

- みんなで体操
- いきいきウォーキング

〈実施主体〉

保健活動推進員会・
シニアクラブ



高齢者の暮らしのために

高齢者が安心して、いきいきと暮らせるよう、認知症予防や地域の見守りを行い高齢者同士の交流を深めます。

- 認知症理解の促進
- 敬老芸能大会
- 高齢者の見守り
- 高齢者のふれあいの場づくり

〈実施主体〉

保健活動推進員会・民生委員児童委員協議会・
シニアクラブ・地区連合町内会



子育てを応援します

こどもの健やかな成長のため子育てを地域ぐるみで見守り、支援します。

- 親子ほっとサロン
- 親子すくすく広場
- 親子音楽会・親子で体操
- 子育て支援体制の強化



〈実施主体〉

子育て連絡会・民生委員児童委員協議会・保健活動推進員会

誰もが安心して暮らせるまち 認め合い、助け合い、笑顔あふれる「釜利谷」

青少年の育成のために

地域の小学校、中学校、世代間の交流を行い、地域全体で青少年の健全な育成を図ります。

- 青少年の健全育成の取組
- 青少年の見守り活動
- 球技大会
- さわやかスポーツの推進
- こどもの広場
- 新春百人一首大会
- 多世代やボランティア活動の場づくり(新規事業)



〈実施主体〉

保護司会・更生保護女性会・主任児童委員・青少年指導員・地区連合町内会・
スポーツ推進委員・地区社会福祉協議会

障がい児者の暮らしのために

障がい児者とその家族が安心して暮らせるように、
地域の支えあいの輪を広げます。

- 障がい児の支援活動
- 障がい児者への理解促進

〈実施主体〉 ホイール若菜



みんなでつくる住みよいまち

誰もが、人と人とのつながりや地域の魅力を実感でき、
ずっと住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

- 広報誌「かまりや」の発行
- 「社会を明るくする運動 地区大会」
- 消防団・防災拠点・町内防災担当者の情報交換
- 地域の資源を活かした自主事業の継続
- 防犯パトロール・あいさつ運動
- 移動販売「安心お届け便」
- ちょいボラによる地域の支え合い活動(新規事業)

〈実施主体〉 地区社会福祉協議会・地区連合町内会・釜利谷おたすけ隊



金沢臨海部産業団地（LINKAI横浜金沢）の紹介

産業集積地域についても、各連合単位の地域に準ずるものとして地区担当において地域支援を実施しています。

■金沢臨海部産業団地誕生までの経緯

金沢区の臨海部には、中小企業を中心として1,000社以上が集積する市内有数の産業団地があります。このエリアは、昭和43年（1968年）の根岸湾埋立事業から始まり、同年7月に決定された六大事業の一つである金沢地先埋立事業により造成された後に、平成7年（1995年）に白帆地区が編入され、現在の姿となりました。



■産業団地内の企業団体

エリア内は、鳥浜工業団地（鳥浜町）と金沢産業団地（幸浦一丁目～三丁目、福浦一丁目～三丁目、白帆）の2つのエリアに分かれており、それぞれに横浜市金沢団地協同組合と一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会の2つの企業団体が存在します。



いずれの団体においても、良好な操業環境の維持や企業間連携による産業の振興、福利厚生の実施等に取り組んでいます。

■LINKAI横浜金沢の誕生

平成27年（2015年）に、鳥浜工業団地と金沢産業団地の活性化に向けて、地元の工業団体及び横浜市で構成する金沢臨海部産業活性化研究会が設立され、平成29年（2017年）に金沢臨海部産業活性化プラン（※）を策定しました。同プランに基づき、エリア全体に親しみやすい新しい名前をつけることとなり、地域企業へのアンケート等の結果、エリアの新名称として「LINKAI横浜金沢」が選ばれました。



※本プランは、横浜市の各種計画等との整合を図りながら、地域の将来像や今後、地域で進めていく取組等をまとめているものです。

■LINKAI横浜金沢に秘められた想い

この名称には「多くの中小企業が集まり操業する、働く魅力のある地域に、人が集まり、共に将来へ進みたい（つなぎあい、えがくみらい）」という想いが込められています。「LINKAI」には、臨海部の“臨海”の意味のほかに、“LINK(絆/つながり)”と“AI(愛/合い)”の2つの意味があります。

■健康でいきいきと働くことができる就業環境の創出に向けて

金沢臨海部産業活性化プランに基づき、横浜健康経営認証制度の普及をはじめとした健康経営の推進や職住近接によるワークライフバランスの改善等に取り組んでいます。また、令和3年度には健康経営の一環として横浜市金沢団地協同組合及び一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会の両組合において、新型コロナウイルス感染症ワクチンの職域接種を実施しました。

問合せ先 「区政推進課」72ページ参照

金沢ささえあいプラン (第4期計画)の進め方

1 計画の推進体制

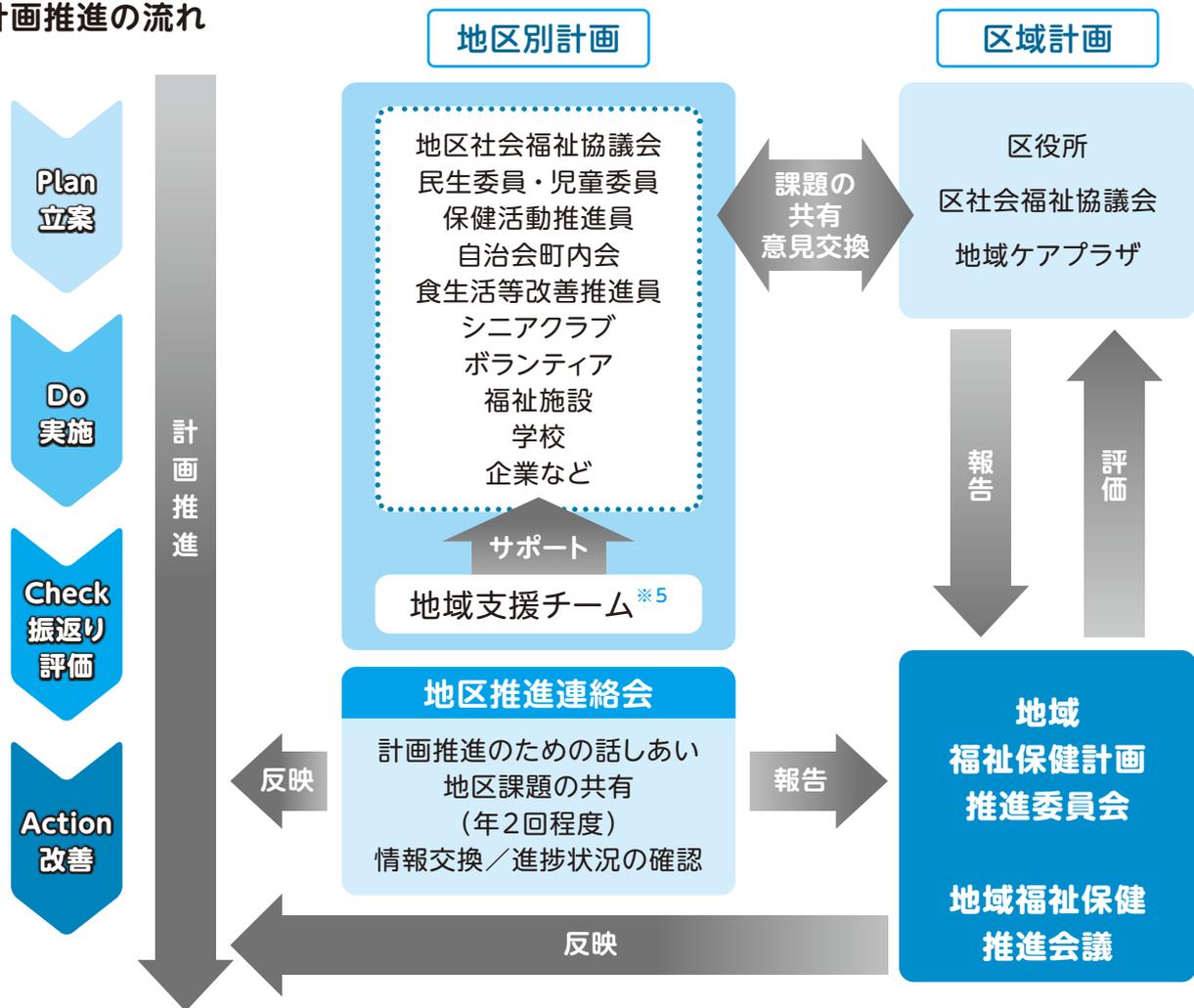
「区域計画」の推進に向けては、地域・区役所・区社協・地域ケアプラザ等がそれぞれの役割を確認しながら協働して取り組んでいきます。

区内14地区の「地区別計画」は、「地域支援チーム^{※5}」がサポートしながら、地域に暮らす方や活動している方が主体となって推進していきます。

また、「区域計画」と「地区別計画」は毎年振り返りを行いながら各機関が連携して推進していきます。

取組の成果は、区内の福祉保健に携わる関係者や学識経験者等による地域福祉保健計画推進委員会、地域福祉保健推進会議で報告し、評価を受けながら次年度以降の活動に反映させます。

計画推進の流れ



※5 地域支援チームとその役割

金沢区では、地域情報の共有及び課題の解決を図ることを目的に、区役所・区社協・地域ケアプラザの職員によるチームを構成しています。チームは14の連合自治会町内会の単位及びLINKAI横浜金沢に置かれ、地域と協働して地区別計画の策定・推進や地域力向上に向けた支援等を行います。

(※) LINKAI横浜金沢では、「金沢臨海部産業活性化プラン」で地域の目指す姿等を定めています。

2 各機関の役割

(1) 区役所

区域計画の策定・推進の中心的な役割を担います。推進にあたっては、個別支援を通して把握した地域の課題や潜在的な課題も認識しながら取組を進めます。また、部や課を越えた連携による分野横断的な「地域と向き合う体制」を整備し、地区別計画の策定・推進等の地域支援に取り組みます。



(2) 区社協

個別支援(一人ひとりの困りごとの解決等)と地域支援(住民同士のつながりや支えあい活動等の支援)を連動させながら、区社協の事業や会員をはじめとしたネットワークを通して、地域課題を把握し、地域住民や社会福祉関係者等の参加・協力を得ながら、その解決の仕組みづくりを進めていくことで地域福祉保健計画の推進に取り組みます。

(3) 地域ケアプラザ

地域の身近な福祉活動の拠点として、区域計画及び地区別計画の策定・推進について区役所・区社協とともに取り組みます。また、業務や地域とのつながりを通して把握した地域課題の解決に向けた活動や、地域の中での見守りや支えあう仕組みづくりを行う等、地域支援の中核的な役割を担います。

用語解説

■ 地区推進連絡会

地域に暮らす方が主体となって開催する、身近な地域の様々な生活課題の解決に向けて話しあう場です。テーマに応じて学校・警察・消防・NPO法人・商店街等の関係機関が集まり、区内14の各連合町内会の単位で年2回程度開催しています。また地区別計画の推進母体にも位置づけられています。



■ 地域福祉保健計画推進委員会

福祉・保健・医療団体関係者及び有識者で構成し、地域福祉保健計画の策定・推進・評価について意見交換を行う委員会です。

■ 地域福祉保健推進会議

金沢区における福祉・保健・医療の連携及び総合的なサービスの円滑な推進に向けて、関係機関の代表者に意見を求める会議です。

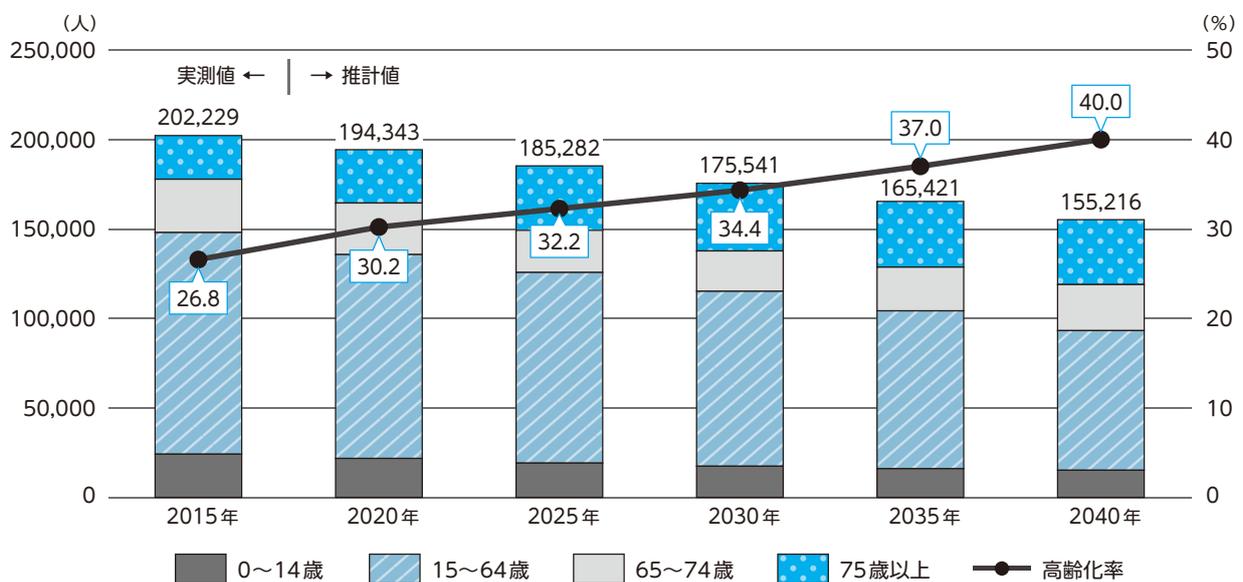
金沢ささえあいプラン (第4期計画)の背景

1 データで見る金沢区の状況

(1) 金沢区の福祉保健に関わるデータ

●人口(年齢4区分別)の推移と将来推計、高齢化率

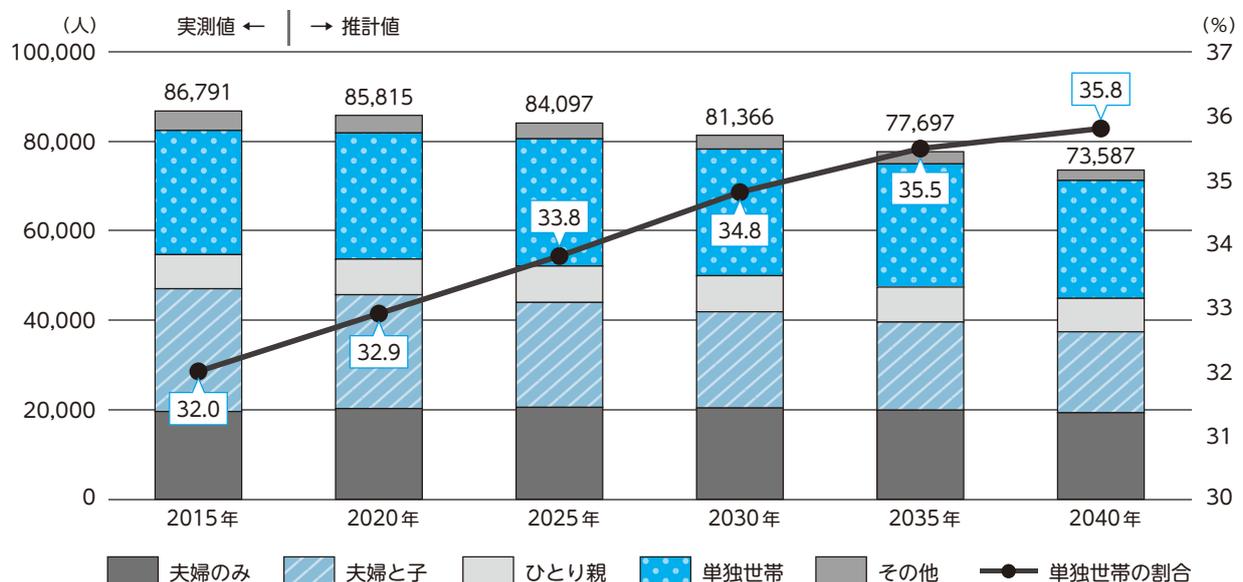
人口は年々減少しています。高齢化に伴って生産人口(15～64歳)が減少し、高齢化率は2025年に32.2%(3人に1人)、2040年には40.0%(2.5人に1人)と推計されます。また、2025年に団塊の世代が75歳を迎えることにより、75歳以上の割合が拡大すると見込まれています。



出典：横浜市将来人口推計

●家族類型別世帯数の推移

単独世帯の割合が年々増加しており、2035年には全体の35%を超えると見込まれています。



出典：横浜市将来人口推計

●暮らしの中での気になることや困りごと、不便を感じること（年齢構成別）

全年代層で「自分の病気や健康、老後のこと」が最も高く、次いで「家族の健康・介護」が高い傾向です。また、「事故や災害」についても全世代で上位となっています。

年齢層別では、若年層から高齢層前期（74歳以下）の年齢層で「生活費」に関してが上位。高齢層後期（75歳以上）では「外出時の移動手段」「日常の買い物の便」が上位となっています。

	1位		2位		3位		4位		5位	
若年層 (39歳以下) n=617	自分の 病気や 健康、老後	31.0 %	こどもの 保育や 教育	30.8 %	生活費	28.2 %	家族の 健康や 介護	27.9 %	事故や 災害	22.7 %
中年層 (40～64歳) n=1364	自分の 病気や 健康、老後	59.6 %	家族の 健康や 介護	42.6 %	生活費	27.1 %	事故や 災害	24.0 %	犯罪や 防犯	16.1 %
高齢層前期 (65～74歳) n=839	自分の 病気や 健康、老後	69.4 %	家族の 健康や 介護	41.4 %	生活費	28.1 %	事故や 災害	22.4 %	外出時の 移動手段	18.0 %
高齢層後期 (75歳以上) n=1158	自分の 病気や 健康、老後	68.0 %	家族の 健康や 介護	33.2 %	外出時の 移動手段	25.0 %	日常の 買い物の 便	23.0 %	事故や 災害	19.7 %

（出典）令和元年度金沢区暮らしや地域に関する意識調査（65ページ参照）

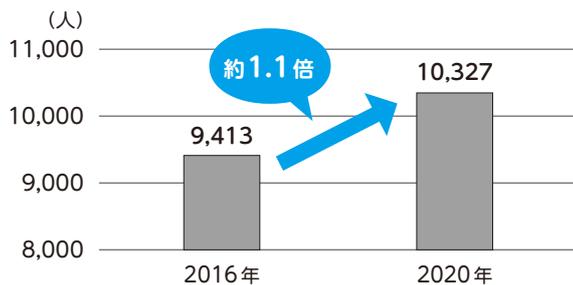
(2) 各分野における状況

高齢者

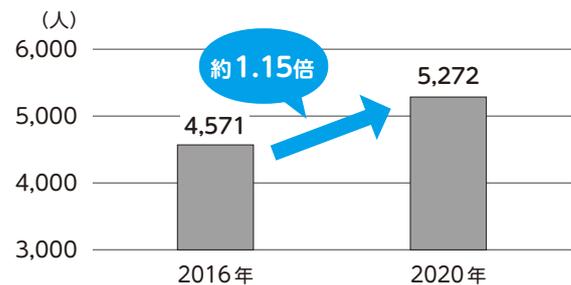
金沢区の高齢化率（65歳以上人口の割合）は、30.2%となり、横浜市平均の24.7%を上回り18区中第2位です。（2021年3月末現在 住民基本台帳による）

高齢化に伴い区内の要介護認定者数は、ここ5か年度で約900人増加し約1.1倍に、認知症高齢者数^{※6}は、約700人増加し約1.15倍となっています。

● 要介護認定者数の変化

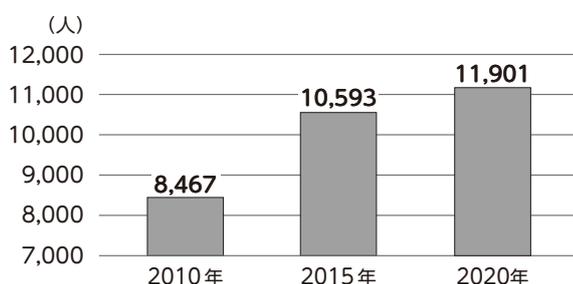


● 認知症高齢者数の変化

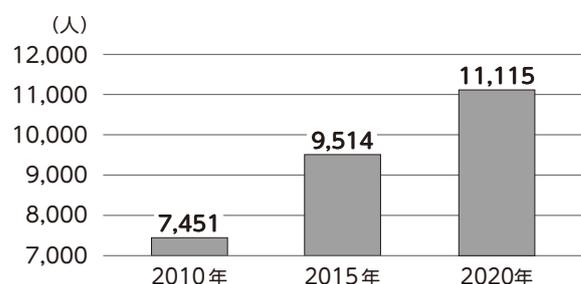


※6 区内の介護保険認定者のうち認知症が疑われる高齢者数（認知症高齢者の日常生活自立度IIa以上の方）

● 高齢夫婦世帯^{※7}の推移



● 高齢単身世帯の推移



※7 夫婦とも65歳以上の高齢夫婦世帯

出典：国勢調査

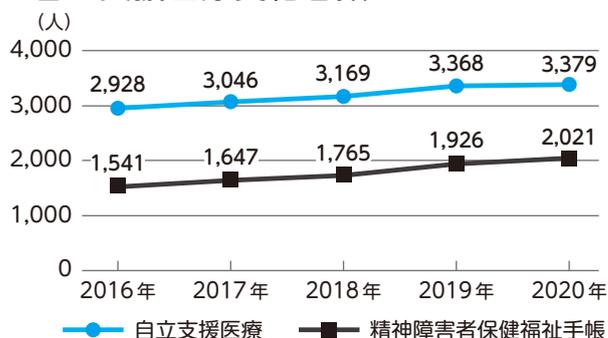
障害

身体・知的障害者手帳所持者数は横ばいから微増の傾向が続いています、精神障害者保健福祉手帳所持者・自立支援医療(精神科通院医療)受給者数は増加傾向にあります。

● 身体・知的障害者手帳所持者数



● 精神障害者保健福祉手帳所持者・自立支援医療受給者数

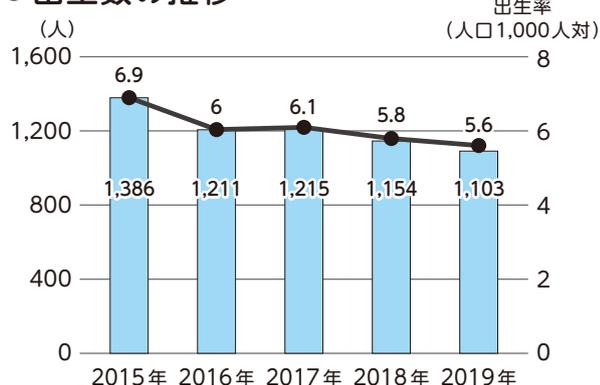


子ども

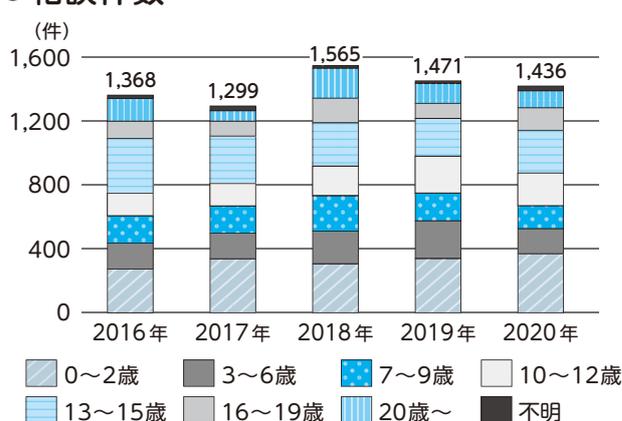
出生数は減少傾向で、出生率(人口千対)は18区中17位前後を推移しています。

子ども・家庭支援相談の相談件数は、2018年度をピークに減少していますが、特に学齢期の相談割合が多い傾向があります。

● 出生数の推移



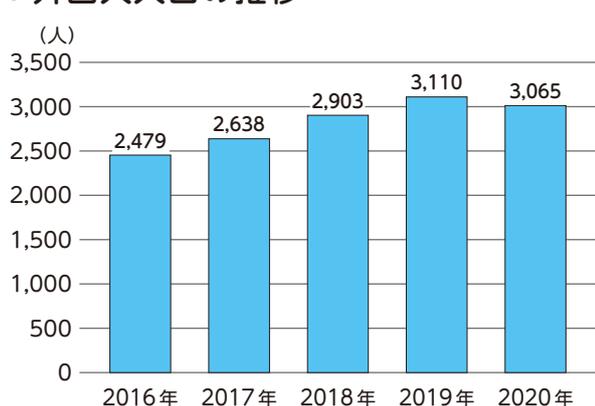
● 相談件数



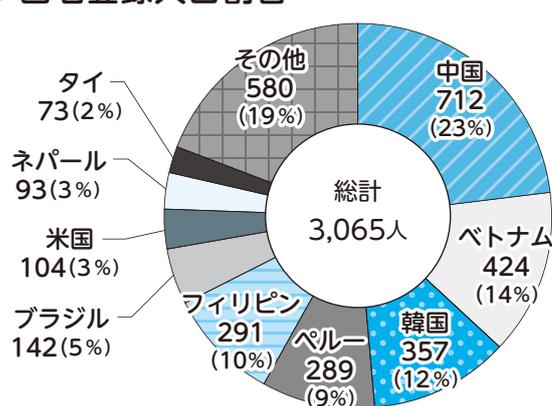
外国人

金沢区で生活をする外国人の方は3,065人で横浜市内では14位と人数は少ないのですが、5年前から比較すると約600人増加しています。

● 外国人人口の推移



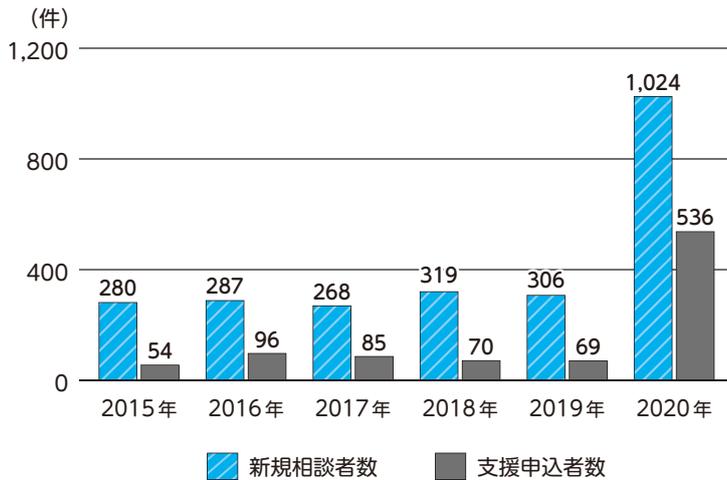
● 国名登録人口割合



(出典) 横浜市統計情報ポータル
各年度末

生活困窮

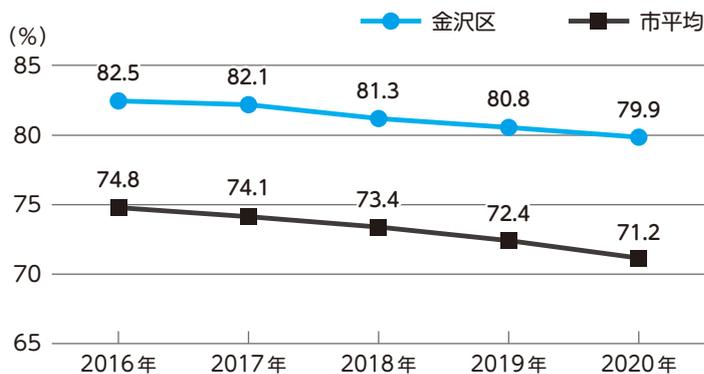
●生活困窮者自立支援制度における相談数



生活困窮者自立支援制度が開始された2015年度以降、新規相談者数、支援申込者数はほぼ横ばいでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度は、2019年度と比較すると新規相談者数は3.3倍、支援申込者数は7.7倍に増加しました。

地域活動の状況

●自治会町内会加入率

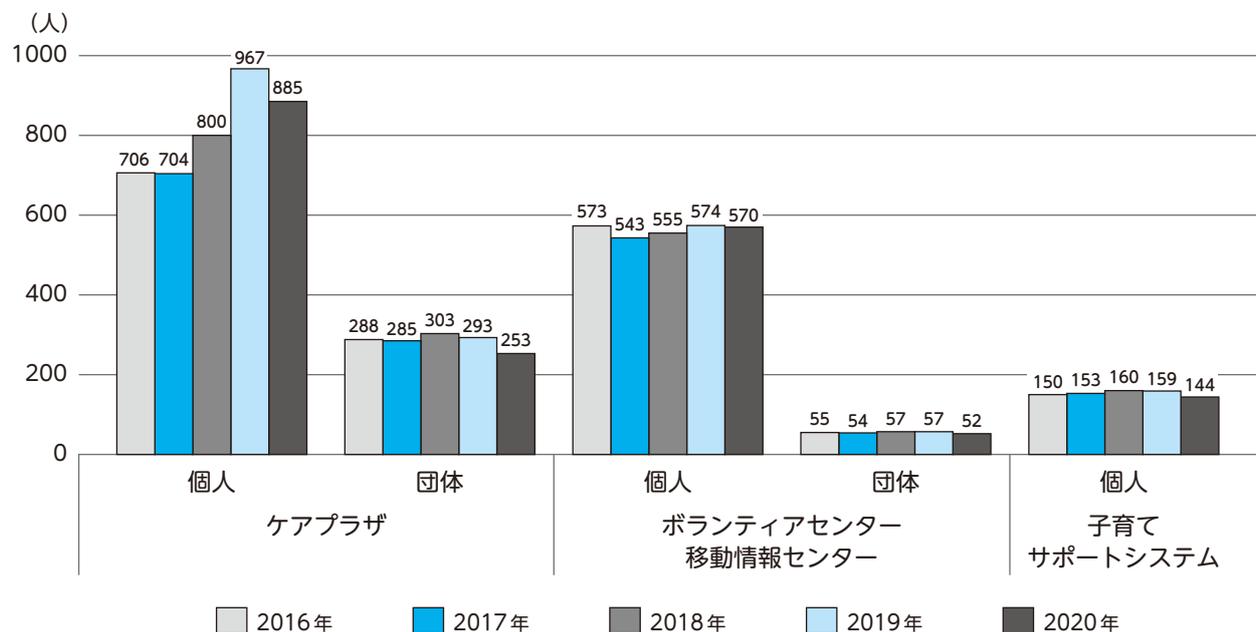


日頃の見守りや助け合い等地域福祉の推進や、災害等不測の事態や緊急の課題にも対応する、最も基礎的な団体として、自治会町内会の役割はますます重要になっています。

地域のつながりを大切にしている金沢区は、加入率も全市で2番目と高くなっています。

●区内のボランティア登録状況

区内の地域ケアプラザ、金沢区ボランティアセンター・移動情報センター、金沢区子育てサポートシステムにおけるボランティア登録者数(延べ)は横ばいの傾向が続いています。



●地域活動者アンケート(自治会町内会等地域役員へのアンケート結果)

地域での支えあいの取組推進の中心的な役割を担っている自治会町内会等地域役員へのアンケートでは、福祉保健に関して地域で優先的に取り組んだ方が良いと思うことの1位は「住民同士の関係づくり」となっており、日頃からの住民同士の顔が見える関係づくりが地域での支えあいを推進する基盤と考えられます。

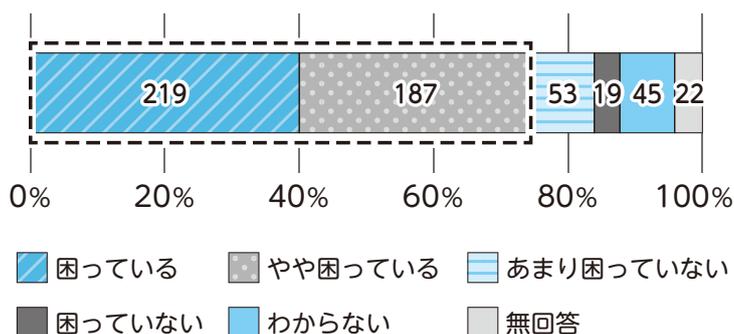
しかし、自治会町内会等地域役員の7割以上が「担い手不足に困っている」と回答しており、地域活動の担い手となる人材の不足は大きな課題となっています。

地域で優先的に取り組んだ方が良いと思うこと

住民同士の関係づくり	46.6%
高齢者の安否確認、見守り	26.2%
認知症になっても安心して暮らせる地域づくり	26.2%
災害時要援護者対策	24.0%
防犯対策	22.9%

(複数回答のうち上位5つを抜粋) n=545

活動を進めていく上での悩みや困りごと
〔担い手不足〕



(出典) 令和元年度金沢区地域の福祉と保健に関する意識調査

令和元年度 金沢区暮らしや地域に関する意識調査の概要

1 調査の目的

金沢区民の暮らしや福祉、保健に関する意識や行動についての基礎的な状況を調査し、第4期金沢区地域福祉保健計画策定の基礎資料や地域支援に活用することを目的とする。

2 調査期間 ▶ 令和元年6月～7月

3 対象と概要

(1) 金沢区暮らしや地域に関する意識調査(一般区民対象)

- ア 調査対象 ▶ 金沢区在住 20歳以上の男女7,769人(住民基本台帳からの無作為抽出)
- イ 回収結果 ▶ 4,019件(回収率51.7%)

(2) 金沢区暮らしや地域に関する意識調査(障害当事者団体対象)

- ア 調査対象 ▶ 金沢区社会福祉協議会第5種会員代表15団体
- イ 回収結果 ▶ 10件(回収率66.7%)

(3) 金沢区地域の福祉と保健に関する意識調査(福祉保健活動団体対象)

- ア 調査対象
 - ▶ 区内地域ケアプラザに登録している福祉保健支援団体及び法人(福祉保健目的)、金沢区社会福祉協議会ボランティア・市民活動分科会に登録している団体 計103団体
- イ 回収結果 ▶ 90件(回収率87.4%)

(4) 金沢区地域の福祉と保健に関する意識調査

- ア 調査対象 ▶ 自治会町内会会長、地区社会福祉協議会関係者、民生委員・児童委員(主任児童員含む)、保健活動推進員 計825人
- イ 回収結果 ▶ 545件(回収率66.1%)



2 策定経過

年度	月	区域計画	地区別計画
元 (2019)	6	基礎調査 (金沢区暮らしや地域に関する意識調査)	
	7～9	地域福祉保健計画推進プロジェクト (区・区社協・ケアプラザ) ○第3期計画の振り返りや基礎調査等を 基に第4期計画の方向性を検討	
		福祉保健活動団体等へのヒアリング	令和元年秋期 地区推進連絡会 ○地区ごとの課題に応じた 検討、意見交換
	10～12	地域福祉保健計画推進委員会、 地域福祉保健推進会議 ○第3期計画の取組状況や課題、 第4期計画の方向性等の意見交換	
	1～3	地域福祉保健計画推進プロジェクト ○第4期区計画の骨子案の検討	
○地域福祉保健計画推進委員会へ 意見照会→骨子案確定		令和2年春期 地区推進連絡会 ○令和元年度の振り返り、 意見交換	
2 (2020)	4～11	地域福祉保健計画推進プロジェクト ○第4期計画の取組内容の検討、 地区別計画策定支援の検討	
	12～1	地域福祉保健計画推進委員会 地域福祉保健推進会議(書面開催) ○第4期計画の取組内容の検討、 地区別計画策定支援の検討	令和2年秋期 地区推進連絡会 ○第3期計画の振り返り ○第4期計画の検討
3 (2021)	4～6	地域福祉保健計画推進プロジェクト ○第4期計画素案の検討、 地区別計画策定支援について	令和3年春期 地区推進連絡会 ○第3期計画の振り返り ○第4期計画の検討
	7～8	地域福祉保健計画推進委員会、 地域福祉保健推進会議 ○第4期地域福祉保健計画素案確定	
	9～10	第4期計画素案に対する 区民意見募集	令和3年秋期 地区推進連絡会 ○第4期計画の検討、 計画確定
	11～12	地域福祉保健計画推進委員会、 地域福祉保健推進会議 ○区民意見募集の結果報告、 第4期地域福祉保健計画確定	
	2	第4期計画公表	令和4年春期 地区推進連絡会 ○第4期計画の周知、推進

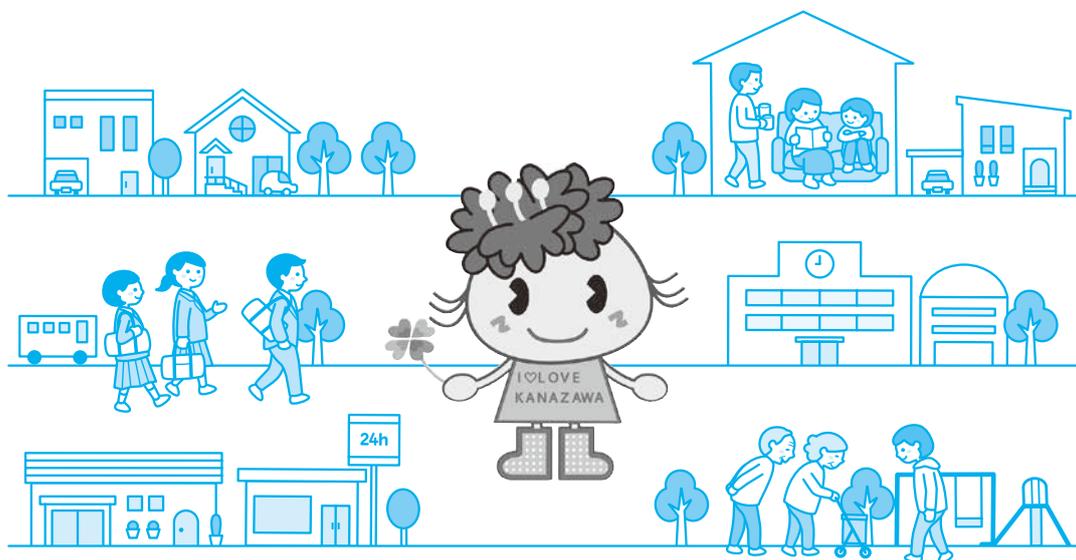
新型コロナ
ウィルス
感染拡大

地区推進連絡会は中止または感染予防対策に留意して開催

金沢区地域福祉保健計画推進委員会委員名簿（令和元年～3年）

氏名	所属等	備考
有本 梓	横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野 准教授	
沓澤 和子	金沢区民生委員児童委員協議会副会長	～令和元年度
佐々木 画生	金沢区社会福祉協議会理事	令和2年度～
笹原 一美	横浜市並木地域ケアプラザ所長	～令和元年度
清水 啓作	公募委員	
新明 右康	金沢区三師会総合事務局事務長	～令和元年度
鈴木 正徳	金沢南部地区町内会連合会会長	
高松 礼子	金沢区保健活動推進員会副会長	
寺木 好子	金沢区民生委員児童委員協議会副会長	令和2年度～
中田 直人	横浜市並木地域ケアプラザ所長	令和2年度～
皆川 誠	横浜市立釜利谷東小学校校長	
三輪 律江	横浜市立大学国際教養学部都市学系 大学院都市社会文化研究科 教授	
村上 友利	金沢区社会福祉協議会理事	～令和元年度
柳下 道晴	金沢区三師会総合事務局事務長	令和2年度～

（五十音順・敬称略）



金沢区地域福祉保健推進会議委員名簿（令和元年～3年）

氏名	所属等	備考
青木 伸一	金沢区民生委員児童委員協議会会長	～令和元年度
阿部 紀慶	金沢区シニアクラブ連合会会長	
安藤 晋平	金沢区薬剤師会会長	令和3年度～
茨木 一成	金沢区獣医師会会長	～令和元年度
魚谷 晶子	金沢区主任児童委員連絡会代表	令和2年度～
大木 隆男	特別養護老人ホーム 若草ホーム（現：わかくさ）施設長	～令和2年度
小幡 進一郎	金沢区医師会会長	
加藤 崇	金沢区歯科医師会会長	
木川 照美	横浜市泥亀地域ケアプラザ所長	～令和元年度
沓澤 和子	金沢区民生委員児童委員協議会会長	令和2年度～
越田 良仁	金沢区薬剤師会会長	～令和2年度
清水 雅	特別養護老人ホーム わかくさ施設長	令和3年度～
田邊 好光	金沢区食品衛生協議会会長	
田町 誓一	介護老人保健施設 こもれび施設長	
長岡 章平	横浜南共済病院院長	
長瀬 美鳥	金沢区主任児童委員連絡会代表	～令和元年度
人見 江一	横浜市能見台地域ケアプラザ所長	令和2年度～
藤井 啓太	金沢区獣医師会会長	令和2年度～
藤井 正幸	金沢区生活衛生協議会会長	
古野 直美	金沢区食生活等改善推進員会会長	
増田 一行	金沢区社会福祉協議会会長	
森田 逸子	金沢区保健活動推進員会会長	
横井 正巳	金沢区町内会連合会会長	
吉田 拓郎	特定非営利活動法人 金沢の精神保健福祉を考え推進する会理事長	
若栗 直子	金沢区三師会会長	
國原 章弘	金沢区長	～令和元年度
永井 京子	金沢区長	令和2年度～
栗原 敏也	金沢区副区長	～令和2年度
小林 悦夫	金沢区副区長	令和3年度～
木村 博和	金沢区福祉保健センター長	
千田 満	金沢区福祉保健センター担当部長	～令和2年度
飯田 晃	金沢区福祉保健センター担当部長	令和3年度～
脇本 景	金沢土木事務所長	～令和元年度
松寄 尚紀	金沢土木事務所長	令和2年度～

（区職員以外五十音順・敬称略。区職員は組織順）

1 地域で活動する主な活動団体等

■自治会町内会

地域に居住する人々が、身近な問題を解決したり、地域の人々との結びつきを深めながら、豊かで住みやすいまちづくりを目指して自主的に運営している団体です。(令和3年4月現在 170団体)

金沢区町内会連合会は、区内14地区の連合町内会の代表者によって組織された団体であり、防犯や防災、福祉、環境問題等について、地域の意見を代表して区に意見を述べ、区政の運営に反映させる等暮らしやすいまちづくりの実現のために日々活動しています。

■地区社会福祉協議会 29ページ参照

■金沢区民生委員児童委員協議会

民生委員・児童委員は厚生労働大臣と横浜市長から委嘱された特別職地方公務員です。地域の身近な相談相手として、介護や子育て等福祉に関する様々な相談に応じ、区役所や関係機関を紹介する「つなぎ役」として活動しています。金沢区には、金沢区民生委員児童委員協議会と16の地区民生委員児童委員協議会があります。(令和3年4月現在 256人)

■金沢区主任児童委員連絡会

主任児童委員は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。相談内容に応じて、エリアを担当する民生委員・児童委員や区役所、学校、児童相談所等と連携して支援を行っています。(令和3年4月現在 28人)

■金沢区保健活動推進委員会

保健活動推進員は、自治会町内会の推薦を受けて市長に委嘱された、地域の健康づくり活動の推進役、横浜市健康施策のパートナーです。地域において生活習慣病の予防等の健康づくり活動や、活動に取り組む環境を支援する役割を担っています。(令和3年4月現在 237人)

■金沢区食生活等改善推進委員会(愛称 ヘルスマイト)

食生活等改善推進員は、「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、食生活・運動・休養の健康づくりを地域に普及している全国組織のボランティア団体です。健康寿命の延伸を目的とした健康横浜21^{※8}に基づき、乳幼児から高齢者までのライフステージに合わせた健康づくりや食育の啓発活動を地域と連携しながら推進しています。(令和3年4月現在 147人)

※8 健康横浜21とは

市民の最も大きな健康課題である生活習慣病に着目した横浜市における健康づくりの指針

■金沢区シニアクラブ連合会

シニアクラブは、高齢者が住み慣れた地域での仲間づくりをとおして、生きがいと健康づくり、「生活を豊かにする楽しい活動」を行っています。その知識や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、「地域を豊かにする社会活動」に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めています。

また訪問や電話による見守り、集いの場づくり等をとおして高齢者相互の支えあい活動を進めています。(令和3年4月現在 5,633人)

■金沢保護司会

保護司は、社会奉仕の精神をもって、罪を犯してしまった人の更生を手助けするとともに、犯罪の予防のための啓発に努め、公共の福祉に寄与すること等を使命としています。保護司は、法務大臣より委嘱され、都道府県の区域を分けて定められた保護区に保護司会を組織するものとされています。(令和3年4月現在 28人)

■金沢区更生保護女性会

女性の立場から次代を担う青少年の健全育成に努めるとともに、過ちに陥った人たちの立ち直りを助け、明るい社会づくりを目指すボランティア団体です。社会を明るくする運動街頭キャンペーンを実施するほか、地区大会・ミニ集会への参加・協力、更生を願って会員が手書きした“愛の年賀はがき”を少年院等に贈る活動を行っています。(令和3年4月現在 160人)

■金沢区青少年指導員協議会

青少年指導員は、青少年健全育成を図ることを目的として、自治会町内会や学校等地域と連携しながら、青少年の自主活動とその育成活動を推進しています。各地区の見守り活動やパトロールのほか、キャンプ等のイベントの企画・実施等を行っています。(令和3年4月現在 125人)

■金沢区スポーツ推進委員連絡協議会

スポーツ推進委員は地域(地区連合町内会または自治会町内会)を活動拠点として、地域住民のスポーツ・レクリエーション振興についての理解と関心を高めるため普及活動やスポーツ活動の企画・運営、指導者の育成・発掘等の活動を行っています。地域の組織として金沢区スポーツ推進委員連絡協議会があり、市・区・地区・各種スポーツ団体が催すスポーツ振興事業の企画への参画や運営協力をしています。(令和3年4月現在 116人)

■環境事業推進委員

地域でのごみの減量による脱温暖化にむけた3R(リユース・リデュース・リサイクル)活動と地域の美化や清潔の保持等を推進しています。各地区でのごみ集積場所等における分別排出の普及啓発や不法投棄やポイ捨て等街の美化にかかわる取組を進めています。(令和3年4月現在 204人)

■金沢防犯協会

犯罪のない明るい街づくりに寄与することを目的として、金沢警察署や金沢区役所をはじめ関係機関、地域のボランティア等と協働し、地域安全活動への協力・支援をするとともに、区民の皆様が安全で安心して暮らせるよう防犯意識の高揚を図り、少年の健全育成活動の推進等を行う団体です。毎月10日を「防犯の日」とし、防犯キャンペーンの開催や防犯パトロール等を行っています。(令和3年4月現在 個人会員 227人 自治会町内会 170団体)

■家庭防災員

「自らの家庭は自らの手で守る」ため、家庭や地域における防災の担い手として、防火・防災に関する知識及び技術の研修を受けた人です。地域での自主活動等を通じて防火・防災に関する啓発活動を行っています。(令和3年4月現在 1,938人)

■金沢消防団

普段は仕事をもちながら、火災発生時の消火活動、地震や風水害等の大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導等を行う市町村の消防機関のひとつです。金沢区では8つの分団に分かれて活動しています。また、平常時においても、訓練のほか、応急手当の普及指導、地域での防災指導、巡回警戒、広報活動等、地域における消防力・防災力の向上や地域コミュニティの維持・振興において重要な役割を担っています。(令和3年4月現在 550人)

2 相談・支援機関一覧

氏名	相談内容	連絡先・住所・開所時間	
地域ケアプラザ	地域の身近な相談窓口として、子どもから高齢者、障害児・者の福祉・保健に関する相談を受けて、内容に応じて必要な情報提供や支援につなぎます。	連絡先は72ページをご覧ください 月～土曜日 9:00～21:00 日曜日 9:00～17:00	
金沢区 地域子育て支援拠点 「とことこ」	子育てに関する悩みや心配事があれば、気軽にスタッフに相談できます。また、相談対応専任職員（横浜子育てパートナー）も常駐しています。詳しくは17ページをご覧ください。	電話 780-3205 FAX 780-3206 火～土曜日 9:30～15:30	能見台東5-6 (2階)
こども家庭 支援センター 「さくらの木」	子育てやご家庭に関するさまざまな相談を心理士や相談員がお受けしています。必要に応じて関係機関と連携して支援します。	電話 355-0006 毎日 10:00～18:00	能見台通 16-25
金沢区 基幹相談支援センター 「金沢地域活動ホーム りんごの森」	障害のある方が住み慣れた地域で暮らし続けるため、障害のある方やその家族、関係機関等から生活上の困りごとや障害福祉サービス全般についてご相談に応じています。	電話 374-3463 FAX 374-3409 月～金曜日 9:00～17:00	能見台通 9-30 能見台SKビル 1階
金沢区 生活支援センター 「愛&あい」	こころの病のある人や家族等が安心して地域で生活を送れるよう精神保健福祉の相談に応じています。	電話 701-4116 FAX 701-4116 月～土曜日 9:00～16:00	泥亀2-1-7 鈴木ビル2階
金沢区 障害者後見的支援室 「帆海(ほなみ)」	障害のある人が親なき後も住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、さりげなく日常を見守る地域のあんしんキーパーの方々と連携して、将来への希望や不安などの相談に応じています。	電話 788-2114 FAX 788-2160 月～金曜日 9:00～17:00	釜利谷東 2-15-20 金沢文庫 金井ビル1階
金沢 区民活動センター 「ゆめかもん」	身近な地域における市民活動や、生涯学習を始めたい・深めたいという方を対象に相談や各種講座、情報提供等を行っています。	電話 788-7803 FAX 789-2147 第一日曜日、年末 年始祝日除く毎日 8:45～17:00	泥亀2-9-1 (区役所2階)
金沢 国際交流ラウンジ	区内の在住外国人支援・国際交流・多文化共生を目的とし、日本語教室や窓口での相談対応を通じ、外国につながる方の生活支援を行っています。	電話 786-0531 FAX 786-0532 月～土曜日 9:00～17:00	泥亀2-9-1 (区役所2階)
こころの電話 金沢	研修を受けたボランティアが誰もが感じる寂しい思いや孤立感に寄り添いながら相談に応じています。	電話 785-8740 FAX 785-8740 月～ 祝日 9:30～16:30	令和5年9月末で 活動終了 202

- ◆金沢区役所の各課においても相談に応じています。
- ◆感染症等の状況により開所時間を変更している場合があります。事前にお問合せください。

3 区域計画の取組にかかる問合せ先一覧

名 称		連絡先	住所・開所時間	
区役所	福祉保健課	運営企画係	電話 788-7820 FAX 784-4600	
		事業企画担当	電話 788-7824 FAX 784-4600	
		健康づくり係	電話 788-7840 FAX 784-4600	
	高齢・ 障害支援課	高齢者支援担当	電話 788-7777 FAX 786-8872	
		障害者支援担当	電話 788-7849 FAX 786-8872	
	こども家庭支援課		電話 788-7785 FAX 788-7794	泥亀2-9-1 月～金曜日 8:45～17:00
	生活支援課		電話 788-7814 FAX 788-7883	
	区政推進課		電話 788-7726 FAX 786-4887	
	地域振興課	地域力推進担当	電話 788-7809 FAX 788-1937	
		区民活動支援担当	電話 788-7806 FAX 788-1937	
資源化推進担当		電話 788-7808 FAX 788-1937		
資源循環局 金沢事務所		電話 781-3375 FAX 788-0269	幸浦2-2-6 月～土曜日 8:00～16:45	
土木事務所		電話 781-2511 FAX 781-2822	寺前1-9-26 開所時間は 区役所と同じ	
図書館	金沢図書館	電話 784-5861 FAX 781-2521	泥亀2-14-5 (金沢地区センター併設) 火～金曜日 9:30～19:00 土～月曜日・祝日、 12月28日 9:30～17:00 1月4日 12:00～17:00	
区社協	金沢区社会福祉協議会	電話 788-6080 FAX 784-9011	泥亀1-21-5 (いきいきセンター金沢1階) 月～土曜日 9:00～17:00	
ケアプラザ (開所時間は 71ページ参照)	並木地域ケアプラザ		電話 775-0707 FAX 775-0877	富岡東2-5-31
	富岡東地域ケアプラザ		電話 776-2030 FAX 770-5010	富岡東4-13-3
	富岡地域ケアプラザ		電話 771-2301 FAX 771-2360	富岡西7-16-1
	能見台地域ケアプラザ		電話 787-0991 FAX 787-0993	能見台東2-1
	泥亀地域ケアプラザ		電話 782-2940 FAX 782-2959	泥亀1-21-5 (いきいきセンター金沢1階)
	釜利谷地域ケアプラザ		電話 788-2901 FAX 788-2906	釜利谷南2-8-1
	西金沢地域ケアプラザ		電話 788-2228 FAX 780-3080	釜利谷南3-22-3
	柳町地域ケアプラザ		電話 790-5225 FAX 790-5227	柳町1-4
	六浦地域ケアプラザ		電話 349-5141 FAX 349-5119	六浦5-20-2
西柴地域ケアプラザ		電話 780-1150 FAX 780-1153	柴町343-5	



表紙のイラストは、
金沢養護学校肢体不自由教育部門中学部の
生徒の皆さんにご協力いただきました。





第4期金沢ささえあいプラン

🔍 検索

横浜市金沢区福祉保健課

横浜市金沢区泥亀2-9-1 電話：045 (788) 7824 FAX：045 (784) 4600

Eメール：kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

横浜市金沢区泥亀1-21-5 電話：045 (788) 6080 FAX：045 (784) 9011

Eメール：info@kanazawa-shakyo.jp